

入札公告

物品調達等及び委託役務

次のとおり、条件付一般競争入札を実施するので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6の規定により公告する。

この入札公告に定めるもののほか、入札に関して必要な事項は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項及び同細則による。

令和5年9月22日

東広島市長 高垣 廣徳

1 入札に付する事項

(1) 物品・委託役務の名称	東広島市東西条地域センタートイレ修繕
(2) 物品・委託役務管理番号	18050071
(3) 物品委託役務内容	東広島市東西条地域センターのトイレの洋式化等改修を行うもの。
(4) 納入・履行期間	契約締結日の翌日から令和6年2月28日まで
(5) 納入・履行（就業）場所	東広島市東西条地域センター
(6) 予定価格	非公表
(7) 最低制限価格	なし
(8) 入札方式	一般競争入札
(9) 入札区分	紙入札
(10) 使用する契約約款	修繕請負契約約款
(11) 契約種別	総価契約
(12) 収入印紙	要

2 競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げる要件を全て満たしていること。

ア	令和3年1月1日～令和6年12月31日までの東広島市物品役務等競争入札参加資格として次の入札参加資格認定区分の認定を受けている者	修繕>備品・施設<小規模>修繕 設備類
イ	法令等による登録等	問わないものとする。
ウ	技術者	問わないものとする。
エ	営業所等所在地 ※本店とは、法人にあっては登記されている本店とし、個人事業者にあっては営業活動の本拠を置いている場所とする。 ※営業所とは、法人においてその所在する市（町）の法人市（町）民税の申告のある営業所とする。	東広島市内に本店を有する者。
オ	会社の履行実績	問わないものとする。
カ	その他	令和元年8月26日付け「東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項」の2（1）のいずれにも該当しないこと。

3 その他の入札条件

なし

4 日程等

手続き等	期間・期日等	場所・留意事項
ア 公告日	令和5年9月22日	東広島市ホームページに掲載及び東広島市総務部契約課（契約担当課）で閲覧に供する。 閲覧場所は「6 問い合わせ先（契約担当課）」に記載のとおり。
イ 仕様書及び見本等閲覧期間	令和5年9月22日～ 令和5年10月13日	東広島市ホームページに掲載及び契約担当課で閲覧に供する。 見本等の有無：無
ウ 同等品確認期間（物品の買入れ及び借入れに限る）		同等品で応札する場合は、同等品規格確認票（東広島市物品調達等及び委託役務競争契約入札心得（平成21年東広島市告示第83号。以下「入札心得」という。）別記様式第2号（第4条関係）により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 なお、同等品確認に対する認定のない同等品での応札は認めない。同等品規格確認票の提出先は、「オ 質問書提出期間」に記載の発注担当課とする。
エ 同等品確認回答閲覧期間		東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
オ 質問書提出期間	令和5年9月22日～ 令和5年9月29日 (午前8時30分～午後5時15分)	質問書は、本市所定の様式（東広島市物品調達等及び委託役務競争入札心得（平成21年東広島市告示第83号）別記様式第1号（第4条関係））により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 地域振興部 地域づくり推進課（発注担当課） 東広島市西条栄町8番29号（本庁北館1階） 電話番号 082-420-0924 /ファックス番号 082-423-0270 質問書提出期間終了後の質問は受け付けない。 質問書の様式は東広島市ホームページからダウンロードできる。
カ 回答書閲覧期間	令和5年10月4日～ 令和5年10月13日	東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
キ 入札期間	令和5年10月11日～ 令和5年10月12日 (午前9時00分～午後5時00分)	入札場所 東広島市総務部契約課（契約担当課） 東広島市西条栄町8番29号（本庁本館4階） 入札書は入札期間内に総務部契約課に持参して入札箱に投入すること。 初度の入札書は、入札の権限を有している者が記名押印し、使用印鑑として本市に届け出ている印鑑を押印すること。（ただし、入札書に記載した日付以前に作成された委任状の同封・提出がある場合を除く。） 特別の事由により郵便により入札書を提出しようとする者は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項細則に定めるところによるものであること。
ク 開札日時	令和5年10月13日 午前10時00分	開札場所 入札室（東広島市西条栄町8番29号 本庁本館4階） 開札の結果、予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札がないときは、開札日の翌日以降に再度の入札（1回目）を実施するものとする。再度の入札（1回目）は、開札の立ち会いの有無に関わらず初度の入札参加者全員が参加できるものとする。 再度の入札（1回目）を実施する日時、場所等の詳細は初度の入札に参加した者に対してファックスにより通知を行う。 再度の入札（1回目）の結果、予定価格の制限の範囲内での入札がなかったときは、直ちに入札会場で再度の入札（2回目）を行う。 再度の入札は、2回目まで行う。

5 資格要件確認資料の提出

本案件は、入札に参加する者に必要な資格を確認するために必要な資料（以下「資格要件確認資料」という。）の提出を求めない。

(1) 提出書類

書類の区分	提出書類 (○印)	備考
ア 入札参加資格確認申請書		様式は、東広島市ホームページからダウンロードできる。
イ 入札参加資格要件総括表		
ウ 誓約書		
エ 配置予定技術者届出書		
オ 履行実績確認表		
カ 履行実績証明書（物品・委託役務）		
キ 法令等による登録等を確認するための資料		
ク その他		

(2) 提出部数は、1部とし、提出した資格要件確認資料は、返却しない。

(3) 提出期限

(4) 提出先 「6 問い合わせ先（契約担当課）」のとおり。

(5) その他

入札参加者は、資格要件確認資料を指定された提出期限までに提出できるよう事前に準備しておくこと。

資格要件確認資料の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とする。

資格要件の審査のために必要があると認めるときは、期限を定めて資格要件確認資料の補正や追加資料の提出を求めることがある。

資格要件確認資料に虚偽の記載をした者に対しては、指名除外措置を行うことがある。

6 問い合わせ先（契約担当課）

総務部契約課 物品役務係
東広島市西条栄町8番29号（本庁本館4階）
電話番号 082-420-0930
ファックス番号 082-431-0077

東広島市東西条地域センタートイレ修繕仕様書

1 修繕名

東広島市東西条地域センタートイレ修繕

2 履行場所

東広島市東西条地域センター

3 履行期間

契約締結日の翌日から令和6年2月28日まで

4 概要

- (1) 既存の和式便器4基（男子トイレ1基、女子トイレ3基）を洋式便器（暖房便座機能及び洗浄機能付き便座）に更新し、関連給排水管との接続によりトイレを使用可能な状態にする。なお、関連する電気設備の整備も含む。
- (2) 既存のブース内開き扉を再利用し、蝶番、戸当たり、外開き錠の位置・向きの変更を行い、外開き扉に改造する。
- (3) 洋式化改修を行うトイレの既存のトイレットペーパーホルダーを撤去し、便座の位置に合わせて2連棚付きトイレットペーパーホルダーを新設する。
- (4) 洋式化改修を行う男子トイレの手すりはI型、女子トイレの手すりはL型を新設する。
- (5) トイレリモコンは擬音装置内蔵とする。
- (6) 上記（1）～（5）の結果不要となる排水管等の撤去、シリコン樹脂による壁面の穴埋め、モルタル等による和式便器設置場所の埋戻し等を行い、長尺シート張替を行う。

5 使用材料、数量等

別紙1「東広島市東西条地域センタートイレ修繕数量等明細書」及び別紙2「東広島市東西条地域センタートイレ修繕設計書（金抜き）」のとおり。

6 作業位置図等

別紙3「間取図」、別紙4「修繕箇所図及び現況写真」のとおり。

7 建築工事竣工図

別紙5「東広島市東西条地域センター意匠・構造図」、別紙6「東広島市東西条地域センター電気設備・給排水設備図」のとおり。

8 使用材料の仕様及び作業上の注意等

- (1) 使用材料に添付の取扱説明書等に記載のない事項については、国土交通省官庁営繕部が制定した公共建築工事標準仕様書（建築工事編）最新版 第19章「内装工事」に定めるところによる。
- (2) 数量等明細書に記載した参考型式以外の機材を使用するときは、参考型式と同等以上の品質・性能を有することを示す書類を発注者に提出し、事前に承認を得ること。
- (3) 本修繕は、電気工事士法（昭和35年法律第139号）その他関係法令を遵守して実施すること。
- (4) その他

項目	内容
第三者委託	業務履行に際して、作業の一部を第三者に直接委任し、または請け負わせようとする場合は、極力、東広島市内に主たる本店・営業所を有する業者に発注すること。
工事期間・作業時間	<ul style="list-style-type: none"> ・工事は月曜日から土曜日までとする。 ・作業時間は9:00～17:00とする。 ・作業の実施にあたっては、作業内容及び工程等を地域センターに説明し、調整を行うこと。
配管設備工	<ul style="list-style-type: none"> ・各便器・便座と関連給排水管を接続し、使用可能な状態とすること。 ・床面コンクリートをはつり取り、既存衛生器具を撤去・解体する。 ・解体後、作業により不要となる箇所（和式便器の敷設跡等）はコンクリートまたはモルタル等で補修するとともに、既存床仕上げと同等品を設置する。 ・衛生器具の設置箇所に適した配置で、給排水管を敷設し、既存配管と接続する。 ・給水の壁内配管は解体せず、既存配管と接続、壁面にポリブデン管により露出配管、止水栓は既設止水栓位置より、ポリブデンパイプを使用し、配管モール内を露出配管にて施工する。
衛生設備工	別紙「数量等明細書」に記載した参考型式以外の機材を使用するときは、参考型式と同等以上の品質・性能を有することを示す書類を発注者に提出し、事前に承認を得ること。設置の際は、衛生器具メーカーの設置基準、施工要領（施工説明書等）を遵守し、必要に応じて技術的助言及び支援を受けること。
電気設備工	<ul style="list-style-type: none"> ・暖房・洗浄機能便座に電源を供給できるよう、天井に穴を開け、天井の電源ケーブルと繋ぎ、各トイレ個室に1口以上の電源コンセント（100V）を敷設し、暖房・洗浄機能が使用可能な状態とすること。 ・配線はAモールで被覆する。 ・コンセント設置高は300～400mmとする。 ・コンセント用配線は、既存分電盤にブレーカーを新設し、配線すること。
トイレブース扉	<ul style="list-style-type: none"> ・既存のブース内開き扉を再利用し、蝶番、戸当たり、外開き錠の位置・向きの変更を行い、外開き扉に改造する。 ・既存の使用部材が使用できず、必要な使用部材が生じた場合において

は、修繕料の額の変更について協議するものとする。

9 事前見学等

修繕対象施設の事前見学をできる限り行うこと。事前見学は、事前に発注担当課に申し出た上で、令和5年9月28日までの発注者が認めた時間帯において見学すること。ただし、現場での口頭による質疑応答は認めないため、質問がある場合は入札公告に定めるところにより、所定の期日までに提出することとする。(質問書提出期限：令和5年9月29日)

10 その他

- (1) 本修繕の実施に際し、受注者は履行場所の施設の運営に支障をきたさないように配慮すること。また、施設内あるいはその周辺に、騒音・振動・悪臭・その他環境に著しい影響を与えた場合又は与える恐れがある場合は、速やかに発注者及び施設管理者に報告を行うとともに、対応を協議すること。
- (2) 本修繕の実施期間中は、十分な養生・安全対策を講じ、履行場所に設置されている建築物、工作物、その他既存設備、備品等に損害を及ぼした場合は、速やかに発注者に報告を行うとともに、受注者の責任と負担により原状復旧すること。
- (3) 受注者は、本修繕の実施にあたり、修繕請負契約約款（以下「約款」という。）第11条により修繕実施責任者を定めて発注者に通知すること。
- (4) 本修繕において必要となる電気、水道用水は履行場所の設備に接続して使用できるものとし、受注者に費用の負担を求めないものとする。
- (5) 本修繕において、作業員の安全に十分配慮すること。
- (6) 本修繕の実施にあたり、原材料の包装紙等を散在させること等のないよう配慮し、衛生的な作業環境の維持に努めること。また、火気の取り扱いに注意すること。
- (7) 本修繕の実施中に受注者の責めに帰すべき事由により、修繕を継続できなくなったときは、速やかに作業を中止して発注者に報告の上、発注者の指示のもと、原則本修繕に関する全ての箇所を復旧し、設備等は使用可能な状態にすること。
- (8) 本修繕に際し、本修繕関係者以外の第三者の生命、身体及び財産の危機並びに迷惑を防止するために必要な措置をとること。
- (9) 修繕にあたっては、関連する法規等を遵守し、諸手続きが必要な場合は受注者が責任をもって代行すること。
- (10) 本修繕において発生した産業廃棄物の処分は、関係法令を遵守して適切に処分すること。

11 問い合わせ先

- (1) 発注担当課

地域振興部 地域づくり推進課 地域活動支援係

東広島市西条栄町8番29号

電話 082-420-0924

FAX 082-423-0270

(2) 修繕対象施設

東広島市東西条地域センター

東広島市西条土与丸二丁目3-4

電話 082-421-2023

(通常開館日時：月～土曜日、午前9時から午後12時)

別紙1 「東広島市東西条地域センタートイレ修繕数量等明細書」

作業番号	修繕場所 (別図参照)	現況	修繕項目				その他						
			便器の洋式化	便座 (暖房機能・洗浄機能)	手すりの設置	ブース更新							
1	男子トイレ	和式1基	○	○	○	×	【参考型式】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>使用機材</th> <th colspan="2">型式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トイレ</td> <td>TOTO 内訳 床置床排水大便器 CS597BMS 密結タンク SH596BAYR 便座 TCF5534AUP</td> <td>LIXIL 内訳 便器部 BC-P20HUM タンク部 DT-PA250HUCH シャワートイレ CW-PA21LQF-NE-R1</td> </tr> </tbody> </table>	使用機材	型式		トイレ	TOTO 内訳 床置床排水大便器 CS597BMS 密結タンク SH596BAYR 便座 TCF5534AUP	LIXIL 内訳 便器部 BC-P20HUM タンク部 DT-PA250HUCH シャワートイレ CW-PA21LQF-NE-R1
使用機材	型式												
トイレ	TOTO 内訳 床置床排水大便器 CS597BMS 密結タンク SH596BAYR 便座 TCF5534AUP	LIXIL 内訳 便器部 BC-P20HUM タンク部 DT-PA250HUCH シャワートイレ CW-PA21LQF-NE-R1											
2	女子トイレ	和式3基	○	○	○	×							
3	トイレブース扉		<ul style="list-style-type: none"> 既存のブース内開き扉を再利用し、蝶番、戸当たり、外開き錠の位置・向きの変更を行い、外開き扉に改造する。 既存の使用部材が使用できず、必要な使用部材が生じた場合において、修繕料の額の変更について協議するものとする。 										
4	配管設備		<ul style="list-style-type: none"> 床面コンクリートをはつり取り、既存衛生器具を撤去・解体する。 解体後、作業により不要となる箇所（和式便器の敷設跡等）はコンクリートまたはモルタル等で補修するとともに、既存床仕上げと同等品を設置する。 衛生器具の設置箇所に適した配置で、給排水管を敷設し、既存配管と接続する。 壁面にポリブデン管により露出配管、止水栓は既設止水栓位置より、ポリブデンパイプを使用し、配管モール内を露出配管にて施工する。 										
5	電気設備		<ul style="list-style-type: none"> 暖房・洗浄機能便座に電源を供給できるよう、天井に穴を開け、天井の電源ケーブルと繋ぎ、各トイレ個室に1口以上の電源コンセント（100V）を敷設し、暖房・洗浄機能が使用可能な状態とすること。 配線は鋼製電線管に通し、被覆する。 コンセント設置高は300～400mmとする。 配線はAモールで被覆する。 コンセント用配線は、既存分電盤にブレーカーを新設し、配線すること。 										

※トイレリモコンは擬音装置内蔵とする。
 ※隣接しているウォシュレットリモコンの信号で誤作動が発生した場合は、施工者で対応すること。

地域センター管理運営事業 設計書

令和5年度

修繕名	東広島市東西条地域センタートイレ修繕
-----	--------------------

施行主体	東広島市
業務施行箇所	広島県東広島市西条土与丸二丁目3-4

内訳

2

名称	数量	単位	単価	金額	備考
男子便所	1	式			
女子便所	1	式			
電気工事	1	式			男子便所、女子便所
諸経費	1	式			現場管理費、撤去処分費、養生費等
小計					
消費税					10%
合計				0	

男子便所

3

名称	数量	単位	単価	金額	備考
TOTO 床置床排水大便器	1	台			CS597BMS
TOTO 密結タンク	1	台			SH596BAYR
TOTO ウォシュレットPS2A 便ふたなし	1	台			TCF5534AUP
TOTO 床排水フランジ	1	個			HP4307
TOTO 多用途手すり I型	1	台			T112C6
TOTO 固定金具 コーチねじ	2	セット			T110D16
TOTO 棚付二連紙巻器	1	台			YH701
給水配管モール部材	1	ヶ所			
既設衛生器具撤去工事	1	ヶ所			
給排水移設工事	1	ヶ所			
既設和式便器開口部復旧工事	1	ヶ所			差し筋、モルタル補修
長尺シート貼り替え工事	1	ヶ所			ブース内
器具取付工事	1	ヶ所			
ブース扉勝手変更	1	ヶ所			既存部品使用
合 計					

女子便所

4

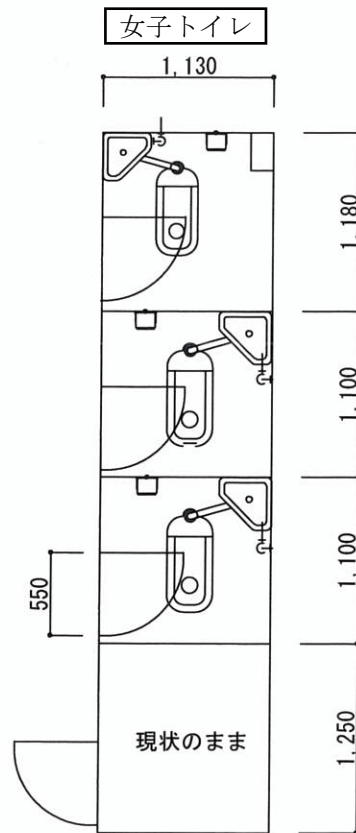
名称	数量	単位	単価	金額	備考
TOTO 床置床排水大便器	3	台			CS597BMS
TOTO 密結タンク	3	台			SH596BAYR
TOTO ウォシュレットPS2A 便ふたなし	3	台			TCF5534AUP
TOTO 床排水フランジ	3	個			HP4307
TOTO 多用途手すり L型	3	台			T112CL9
TOTO 固定金具 コーチねじ	6	セット			T110D16
TOTO 固定金具 ハンガーボルト	3	セット			T110D34
TOTO 棚付二連紙巻器	3	台			YH701
給水配管モール部材	3	ヶ所			
既設衛生器具撤去工事	3	ヶ所			
給排水移設工事	3	ヶ所			
既設和式便器開口部復旧工事	3	ヶ所			差し筋、モルタル補修
長尺シート貼り替え工事	3	ヶ所			ブース内
器具取付工事	3	ヶ所			
ブース扉勝手変更	3	ヶ所			既存部品使用
合 計					

電気工事

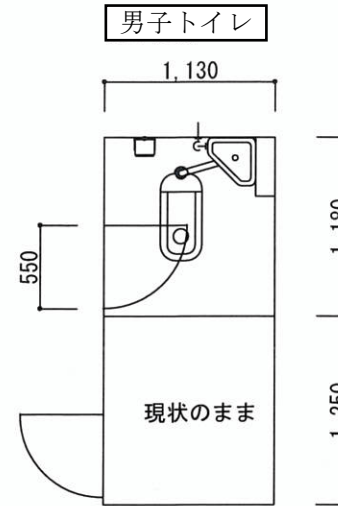
5

名称	数量	単位			備考
漏電遮断器	1	台			2P1E20A
電線	40	m			VVF2.0×3C
電線	20	m			VVF1.6×3C
配線資材	1	式			
Aモール	4	ヶ所			ボックス、付属品共
E付コンセント	4	ヶ所			新金属プレート共
工事費	1	式			
合 計					

東西条地域センタートイレ修繕 改修前

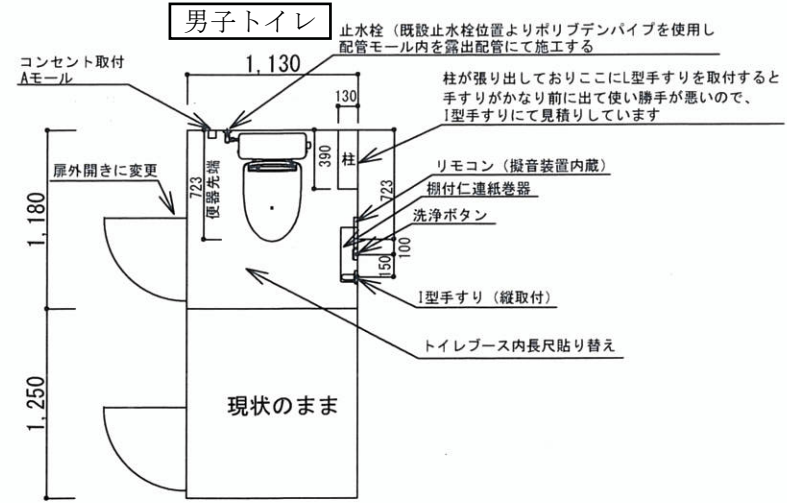
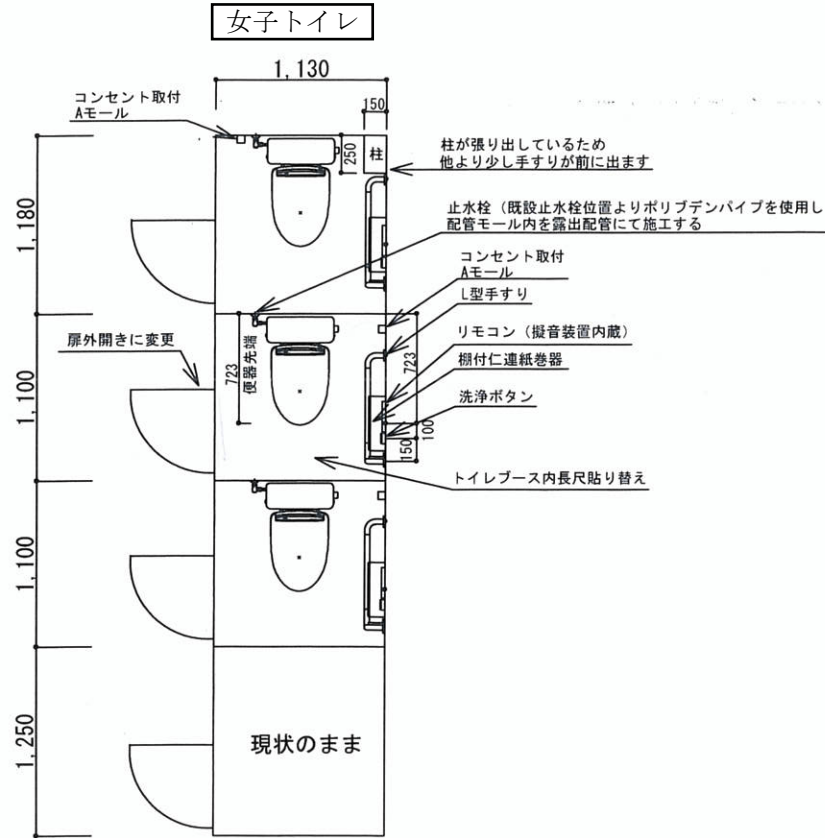


- 工事内容3か所
- ・洋式便器に取替
 - ・ウォシュレット取付（音姫）
 - ・コンセント新設
 - ・棚付き二連紙巻器取付
 - ・L型手すり取付
 - ・給排水移設（給水管は露出モール配管）
 - ・トイレブース外開きに変更
 - ・ブース内長尺シート張替え



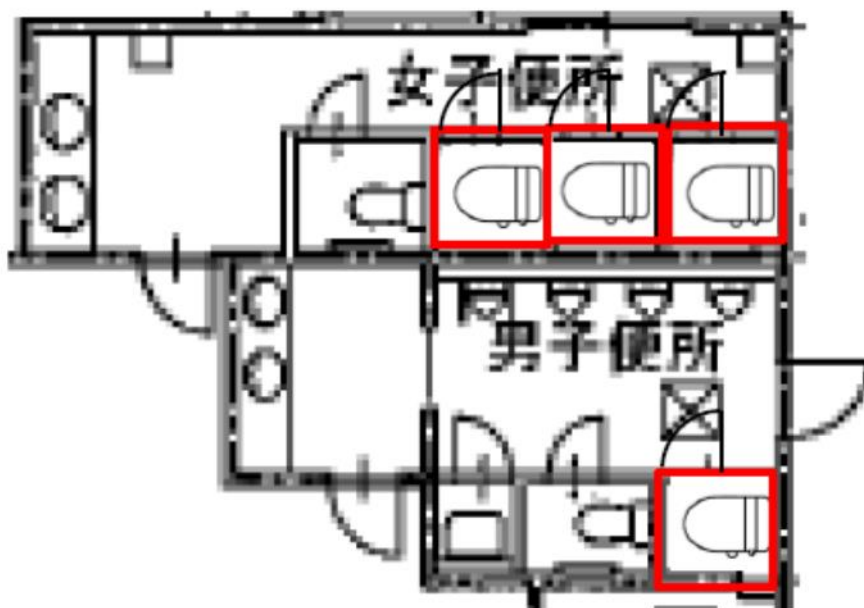
- 工事内容1か所
- ・洋式便器に取替
 - ・ウォシュレット取付
 - ・コンセント新設
 - ・棚付き二連紙巻器取付
 - ・L型手すり取付
 - ・給排水移設（給水管は露出モール配管）
 - ・トイレブース外開きに変更
 - ・ブース内長尺シート張替え

東西条地域センタートイレ修繕 改修後



トイレ修繕箇所図

 修繕箇所



男子トイレ写真

男子トイレブース



改修便器



女子トイレ写真

女子トイレブース



改修便器



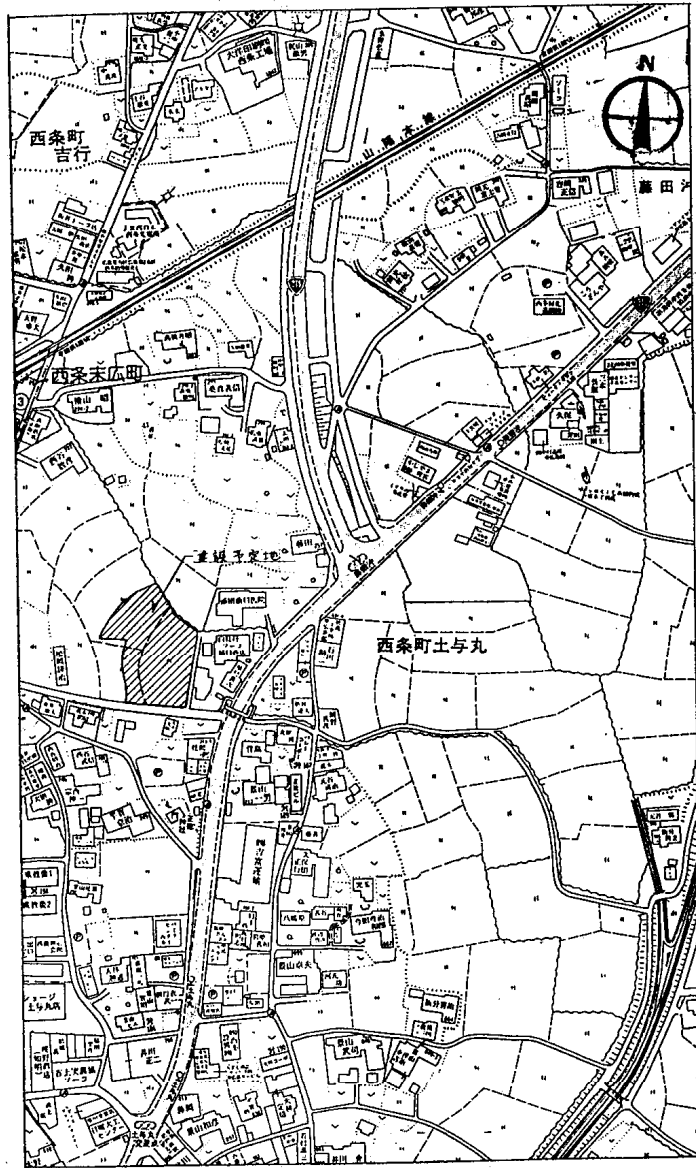
設計仕様概要表					設計 No.																																																																																																																																																																																																																																										
一 般 事 項					外 部 仕 上 表																																																																																																																																																																																																																																										
1 工 事 名 東西条交流センター（東西条公民館）（仮称）新築工事					<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:5%;"></td> <td style="width:15%; text-align: center;">北</td> <td style="width:15%; text-align: center;">東</td> <td style="width:15%; text-align: center;">南</td> <td style="width:15%; text-align: center;">西</td> <td style="width:10%; text-align: center;">備 考</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">横 断 り</td> <td>コンクリート打敷し (B種) ES吹付 目録中</td> <td>コンクリート打敷し (B種) ES吹付 目録中</td> <td>コンクリート打敷し (B種) ES吹付 目録中</td> <td>コンクリート打敷し (B種) ES吹付 目録中</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">大 走 り</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">/</td> <td>モルタル金ゴテ押え 目録中</td> <td>モルタル金ゴテ押え 目録中</td> <td>ポーチ部分 タイル (縦割) (150×150) モルタル下地</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">外 壁</td> <td>窯タイル 150×150 上部 ES吹付 ALCの上</td> <td>窯タイル 150×150 上部 ES吹付 ALCの上</td> <td>窯タイル 150×150 上部 ES吹付 ALCの上</td> <td>窯タイル 150×150 上部 ES吹付 ALCの上</td> <td>コーナパネル ALC ES吹付</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">バラベツト</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">/</td> <td>コンクリート打敷し (B種) ES吹付 コンクリート打敷し (A種)</td> <td>コンクリート打敷し (B種) ES吹付 コンクリート打敷し (A種)</td> <td>壁木 コンクリートコテ押え (A種)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">軒 裏</td> <td>無石綿ケイカル板 厚6 ES吹付</td> <td>無石綿ケイカル板 厚6 ES吹付</td> <td>無石綿ケイカル板 厚6 ES吹付</td> <td>無石綿ケイカル板 厚6 ES吹付</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">屋 根 後瓦葺 枕瓦 (53B形) 機木 アスファルトルーフィング940 (22kg) 耐火野地板 (硬質木片セメント板 厚18)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">たる木 C-100×50×20×3.2 ●600 イベントホールの小廻りは告示第1675号 第3 五の八による</td> </tr> <tr> <td colspan="6">一部 パーライトモルタル 厚35 下地 (指探金網 2.6● 200×200敷込み 差筋 ●1200に集結)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">陸屋根 アスファルト露出防水 (D-1 絶縁工法) 立上り アルミ防水用押え金物</td> </tr> <tr> <td colspan="6">下地コンクリートコテ押え (B種)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">種 軒裏 ステンレス 厚1.5折曲げ加工カラー焼付 内部 耐酸被覆鋼板 厚0.5 折曲げ加工 スチンクメタル (ホキ) 留まる。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">吹 機 硬質塩ビ管 65●、100● カラーVP</td> </tr> <tr> <td colspan="6">壁 機 硬質塩ビ管 65●、100● カラーVP</td> </tr> <tr> <td colspan="6">A</td> </tr> <tr> <td colspan="6">屋内部分の防湿は保温層取付 (ポリスチレンフォーム保温材 A種3号 厚20)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">粘着テープ、ビニルテープ巻き (「共仕」表13. 4. 4による)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">床下防湿層 断熱材のある部屋 (番号) ・ポリスチレンフォーム 厚25 5. 6. 7. 8. 10. 11. 12. 13. 14</td> </tr> <tr> <td colspan="6">ポリスチレンフォーム 厚50 21. 22</td> </tr> <tr> <td colspan="6">ポリスチレンフィルム 厚0.15 18. 20</td> </tr> <tr> <td colspan="6">海中梁 端部内まりは「共仕」 4. 10. 1による</td> </tr> <tr> <td colspan="6">外 装 アスファルト舗装</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コンクリート舗装</td> </tr> <tr> <td colspan="6">緑石ブロック</td> </tr> <tr> <td colspan="6">補込 立上りブロック</td> </tr> <tr> <td colspan="6">舗装</td> </tr> <tr> <td colspan="6">駐車場 白線引キ</td> </tr> <tr> <td colspan="6">コンクリート扉 簡易板</td> </tr> <tr> <td colspan="6">車止め (バリカー)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">L型鋼筋</td> </tr> <tr> <td colspan="6">(註) SOP ----- 合成樹脂調合ペイント塗り</td> </tr> <tr> <td colspan="6">VP ----- 塩化ビニル樹脂エナメル塗り</td> </tr> <tr> <td colspan="6">AEP ----- 合成樹脂エマルジョンペイント塗り</td> </tr> <tr> <td colspan="6">FP ----- フタル酸樹脂エナメル塗り</td> </tr> <tr> <td colspan="6">ES ----- 外装合成樹脂エマルジョン系薄付仕上げ上塗材 (骨材発色)</td> </tr> <tr> <td colspan="6">E ----- 合成樹脂エマルジョン系被覆仕上げ上塗材</td> </tr> <tr> <td colspan="6">Si ----- けい酸質系被覆仕上げ上塗材</td> </tr> <tr> <td colspan="6">PU ----- ポリウレタン樹脂塗り 3回</td> </tr> <tr> <td colspan="6">UC ----- 二液性ウレタン樹脂ワニス塗り 3回</td> </tr> </table>		北	東	南	西	備 考	横 断 り	コンクリート打敷し (B種) ES吹付 目録中	コンクリート打敷し (B種) ES吹付 目録中	コンクリート打敷し (B種) ES吹付 目録中	コンクリート打敷し (B種) ES吹付 目録中		大 走 り	/		モルタル金ゴテ押え 目録中	モルタル金ゴテ押え 目録中	ポーチ部分 タイル (縦割) (150×150) モルタル下地	外 壁	窯タイル 150×150 上部 ES吹付 ALCの上	窯タイル 150×150 上部 ES吹付 ALCの上	窯タイル 150×150 上部 ES吹付 ALCの上	窯タイル 150×150 上部 ES吹付 ALCの上	コーナパネル ALC ES吹付	バラベツト	/		コンクリート打敷し (B種) ES吹付 コンクリート打敷し (A種)	コンクリート打敷し (B種) ES吹付 コンクリート打敷し (A種)	壁木 コンクリートコテ押え (A種)	軒 裏	無石綿ケイカル板 厚6 ES吹付	無石綿ケイカル板 厚6 ES吹付	無石綿ケイカル板 厚6 ES吹付	無石綿ケイカル板 厚6 ES吹付		屋 根 後瓦葺 枕瓦 (53B形) 機木 アスファルトルーフィング940 (22kg) 耐火野地板 (硬質木片セメント板 厚18)						たる木 C-100×50×20×3.2 ●600 イベントホールの小廻りは告示第1675号 第3 五の八による						一部 パーライトモルタル 厚35 下地 (指探金網 2.6● 200×200敷込み 差筋 ●1200に集結)						陸屋根 アスファルト露出防水 (D-1 絶縁工法) 立上り アルミ防水用押え金物						下地コンクリートコテ押え (B種)						種 軒裏 ステンレス 厚1.5折曲げ加工カラー焼付 内部 耐酸被覆鋼板 厚0.5 折曲げ加工 スチンクメタル (ホキ) 留まる。						吹 機 硬質塩ビ管 65●、100● カラーVP						壁 機 硬質塩ビ管 65●、100● カラーVP						A						屋内部分の防湿は保温層取付 (ポリスチレンフォーム保温材 A種3号 厚20)						粘着テープ、ビニルテープ巻き (「共仕」表13. 4. 4による)						床下防湿層 断熱材のある部屋 (番号) ・ポリスチレンフォーム 厚25 5. 6. 7. 8. 10. 11. 12. 13. 14						ポリスチレンフォーム 厚50 21. 22						ポリスチレンフィルム 厚0.15 18. 20						海中梁 端部内まりは「共仕」 4. 10. 1による						外 装 アスファルト舗装						コンクリート舗装						緑石ブロック						補込 立上りブロック						舗装						駐車場 白線引キ						コンクリート扉 簡易板						車止め (バリカー)						L型鋼筋						(註) SOP ----- 合成樹脂調合ペイント塗り						VP ----- 塩化ビニル樹脂エナメル塗り						AEP ----- 合成樹脂エマルジョンペイント塗り						FP ----- フタル酸樹脂エナメル塗り						ES ----- 外装合成樹脂エマルジョン系薄付仕上げ上塗材 (骨材発色)						E ----- 合成樹脂エマルジョン系被覆仕上げ上塗材						Si ----- けい酸質系被覆仕上げ上塗材						PU ----- ポリウレタン樹脂塗り 3回						UC ----- 二液性ウレタン樹脂ワニス塗り 3回					
	北	東	南	西		備 考																																																																																																																																																																																																																																									
横 断 り	コンクリート打敷し (B種) ES吹付 目録中	コンクリート打敷し (B種) ES吹付 目録中	コンクリート打敷し (B種) ES吹付 目録中	コンクリート打敷し (B種) ES吹付 目録中																																																																																																																																																																																																																																											
大 走 り	/		モルタル金ゴテ押え 目録中	モルタル金ゴテ押え 目録中		ポーチ部分 タイル (縦割) (150×150) モルタル下地																																																																																																																																																																																																																																									
外 壁	窯タイル 150×150 上部 ES吹付 ALCの上	窯タイル 150×150 上部 ES吹付 ALCの上	窯タイル 150×150 上部 ES吹付 ALCの上	窯タイル 150×150 上部 ES吹付 ALCの上		コーナパネル ALC ES吹付																																																																																																																																																																																																																																									
バラベツト	/		コンクリート打敷し (B種) ES吹付 コンクリート打敷し (A種)	コンクリート打敷し (B種) ES吹付 コンクリート打敷し (A種)		壁木 コンクリートコテ押え (A種)																																																																																																																																																																																																																																									
軒 裏	無石綿ケイカル板 厚6 ES吹付	無石綿ケイカル板 厚6 ES吹付	無石綿ケイカル板 厚6 ES吹付	無石綿ケイカル板 厚6 ES吹付																																																																																																																																																																																																																																											
屋 根 後瓦葺 枕瓦 (53B形) 機木 アスファルトルーフィング940 (22kg) 耐火野地板 (硬質木片セメント板 厚18)																																																																																																																																																																																																																																															
たる木 C-100×50×20×3.2 ●600 イベントホールの小廻りは告示第1675号 第3 五の八による																																																																																																																																																																																																																																															
一部 パーライトモルタル 厚35 下地 (指探金網 2.6● 200×200敷込み 差筋 ●1200に集結)																																																																																																																																																																																																																																															
陸屋根 アスファルト露出防水 (D-1 絶縁工法) 立上り アルミ防水用押え金物																																																																																																																																																																																																																																															
下地コンクリートコテ押え (B種)																																																																																																																																																																																																																																															
種 軒裏 ステンレス 厚1.5折曲げ加工カラー焼付 内部 耐酸被覆鋼板 厚0.5 折曲げ加工 スチンクメタル (ホキ) 留まる。																																																																																																																																																																																																																																															
吹 機 硬質塩ビ管 65●、100● カラーVP																																																																																																																																																																																																																																															
壁 機 硬質塩ビ管 65●、100● カラーVP																																																																																																																																																																																																																																															
A																																																																																																																																																																																																																																															
屋内部分の防湿は保温層取付 (ポリスチレンフォーム保温材 A種3号 厚20)																																																																																																																																																																																																																																															
粘着テープ、ビニルテープ巻き (「共仕」表13. 4. 4による)																																																																																																																																																																																																																																															
床下防湿層 断熱材のある部屋 (番号) ・ポリスチレンフォーム 厚25 5. 6. 7. 8. 10. 11. 12. 13. 14																																																																																																																																																																																																																																															
ポリスチレンフォーム 厚50 21. 22																																																																																																																																																																																																																																															
ポリスチレンフィルム 厚0.15 18. 20																																																																																																																																																																																																																																															
海中梁 端部内まりは「共仕」 4. 10. 1による																																																																																																																																																																																																																																															
外 装 アスファルト舗装																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート舗装																																																																																																																																																																																																																																															
緑石ブロック																																																																																																																																																																																																																																															
補込 立上りブロック																																																																																																																																																																																																																																															
舗装																																																																																																																																																																																																																																															
駐車場 白線引キ																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート扉 簡易板																																																																																																																																																																																																																																															
車止め (バリカー)																																																																																																																																																																																																																																															
L型鋼筋																																																																																																																																																																																																																																															
(註) SOP ----- 合成樹脂調合ペイント塗り																																																																																																																																																																																																																																															
VP ----- 塩化ビニル樹脂エナメル塗り																																																																																																																																																																																																																																															
AEP ----- 合成樹脂エマルジョンペイント塗り																																																																																																																																																																																																																																															
FP ----- フタル酸樹脂エナメル塗り																																																																																																																																																																																																																																															
ES ----- 外装合成樹脂エマルジョン系薄付仕上げ上塗材 (骨材発色)																																																																																																																																																																																																																																															
E ----- 合成樹脂エマルジョン系被覆仕上げ上塗材																																																																																																																																																																																																																																															
Si ----- けい酸質系被覆仕上げ上塗材																																																																																																																																																																																																																																															
PU ----- ポリウレタン樹脂塗り 3回																																																																																																																																																																																																																																															
UC ----- 二液性ウレタン樹脂ワニス塗り 3回																																																																																																																																																																																																																																															

2 建 築 場 所 東広島市西条町大字土字九																																																																																								
3 建 築 主																																																																																								
4 建 築 主 住 所																																																																																								
5 工 期 始 工 平成 年 月 日 竣 工 平成 年 月 日																																																																																								
6 用 途 地 域 市街化調整区域																																																																																								
7 防 火 地 域 防火, 準防火, [指定なし]																																																																																								
8 敷 地 面 積 3463.65 ㎡ 容 積 率 80 100 200 300 400 500 600 700 800 6.0 % ×																																																																																								
9 建 築 面 積 803.300 ㎡ 建 坪 率 40 50 60 70 80 90 100																																																																																								
10 床 面 積																																																																																								
	階	M ²	坪	階	M ²	坪		---	----------------	---	---	----------------	---																																																																											
11 基 礎 面 積 797.800 ㎡																																																																																								
12 建 物 規 模																																																																																								
地盤面より の高さ	1 階 床 高	200 mm	屋上バラベツト高	750 mm																																																																																				
最 高 軒 高	6250 mm																																																																																							
最 高 部 高	9500 mm	基 礎 深 度	1000, 1500 mm																																																																																					
13 設 計 概 要																																																																																								
地 盤 杭地盤 (セメントミルク工法)																																																																																								
基 礎 独立基礎																																																																																								
階 部 鉄骨 柱 1時間耐火被覆 (間柱を除く) ロックウール 厚35 吹付 (通) C1211																																																																																								
床 はり 1時間耐火被覆 (小はり共) ロックウール 厚35 吹付 (通) G1211																																																																																								
屋 根 後瓦葺 30分耐火 R0094 合成スラブQLデッキ (通) F1001																																																																																								
外 壁 ALC 厚100 2時間耐火																																																																																								
14 文 献 材																																																																																								
15 別 途 工 事																																																																																								
16 設 備 工 事																																																																																								
電 気 設 備 工 事 幹線, 動力, 電灯コンセント, 電気配管, 放送, インターホン, テレビ共線, 自火報, 防犯																																																																																								
機 械 設 備 工 事 空気調和, 換気, 衛生器具, 給水, 排水, 給湯, ガス設備																																																																																								
17 備 考																																																																																								
・一般禁煙禁止は、屋内日播 屋外A種とし 工場、現場各1回とする																																																																																								
・亜鉛メッキ面禁止は、JIS K5629とし 工場、現場各1回とする																																																																																								
・天井点検口は、アルミ製 (特共) として 仕上は 天井材と同一とする																																																																																								
・床下点検口は、アルミ製 (ステンレス枠 兼付) とし、仕上は 床材と同一とする																																																																																								
・ボード (ビニルクロス下地) 出隅コーナー部は、コーナーシート付きとする																																																																																								
・トップライトは、アルミ製アクリドーム (乳白色) 耐火仕様																																																																																								
ステンレス 厚2.0 補強プレート取付の上塗材アミガラス 厚 6. 8																																																																																								
・LGS 間仕切 下地は上部スラブまで ボードは天井まで とする																																																																																								
・造作材は 特記のない限り「共仕」表12. 1. 3による代用仕様 モリガ程度 (A種) とする																																																																																								
・被合フローリングはメプナ 厚15. 厚12 表層2mm																																																																																								

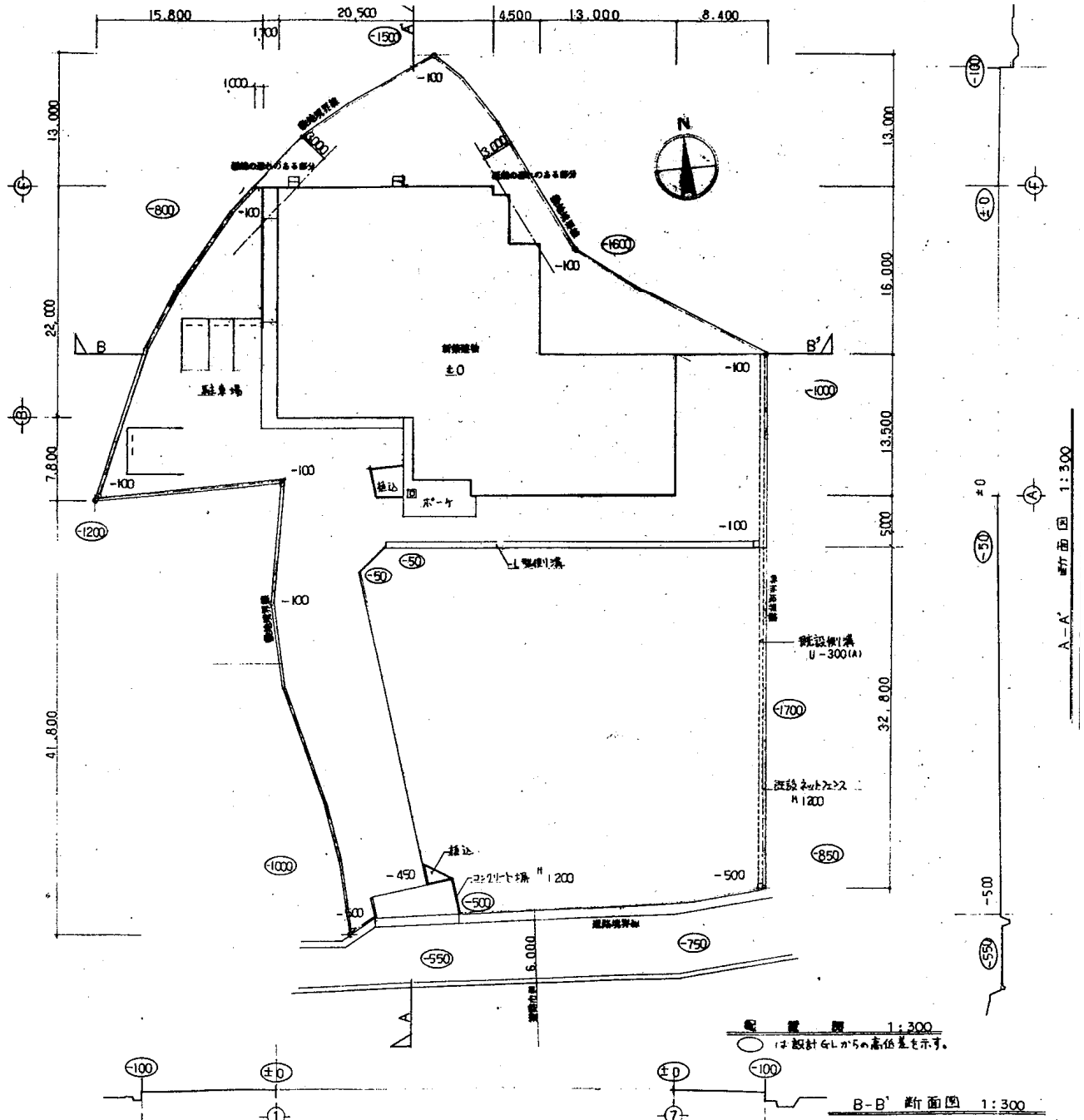
図名内容
設計仕様概要表

内 部 仕 上 表														
室号	区分 室名	床		壁			天井		高さ mm	備 考	足掛 取付	暖房 BOX	防犯 BOX	電名札
		仕上	下地	巾 木	高 mm	厚	高 mm	上 部						
15	倉庫	仕上	ビニル床シート 厚2.0	ビニル中木	60		AEP PB厚12 GL	塩ビ	化粧石膏ボード 厚9 (不燃)	2700	タラップ	水取口	防犯	○
		下地	M						LGS					○
16	身障者用便所	仕上	ビニル床シート 厚2.0 (耐水工法)	タイル(陶磁質 100×100)			AEP LGS PB厚12	塩ビ	無石綿ケイカル板 厚6 VP	2500	両面	床下取出口		○
		下地	M	M, RM			M, RM		LGS					
17	男子便所	仕上	ビニル床シート 厚2.0 (耐水工法)	タイル(陶磁質 100×100)			タイル(陶磁質 100×100)	塩ビ	無石綿ケイカル板 厚6 VP	2500	両面	床下取出口		○
		下地	M	M, RM			M, RM		LGS					
18	男子化粧室	仕上	ビニル床シート 厚2.0 (耐水工法)	ビニル中木	60		Si吹付 M	塩ビ	無石綿ケイカル板 厚6 VP	2500	両面	洗面力カウンター	鏡 (鉄工工事)	
		下地	M	M, RM					LGS					
19	女子便所	仕上	ビニル床シート 厚2.0 (耐水工法)	タイル(陶磁質 100×100)			タイル(陶磁質 100×100)	塩ビ	無石綿ケイカル板 厚6 VP	2500	両面	床下取出口		○
		下地	M	M, RM			M, RM		LGS					
20	女子化粧室	仕上	ビニル床シート 厚2.0 (耐水工法)	ビニル中木	60		Si吹付 M, RM	塩ビ	無石綿ケイカル板 厚6 VP	2500	両面	洗面力カウンター	鏡 (鉄工工事)	
		下地	M	M, RM					LGS					
21	イベントホール	仕上	複合フローリング 厚12 (フナ, PU)	木製 SOP	100	ビニルクロス (B)	2000	塩ビ	ロックウール化粧吸音板 厚9	5000	ステージ上階, ステージ3方枠	見物木製SOP		○
		下地	M (耐貼工法用)			LGS PB 厚9+厚12			LGS PB 厚9 (粘貼)					
22	ステージ	仕上	複合フローリング 厚15 (フナ, PU)	木製 SOP	100	PB厚9 GL + PB厚12			AEP LGS 無石綿ケイカル板 厚6 (粘貼)		両面	床下取出口		○
		下地	S コンパネ 厚12						LGS PB-T 厚12					
23	プロパン庫	仕上	モルタル塗	モルタル塗	100	コンクリート打放し(日焼)	1000		AEP PB-T 厚12 GL		両面	吊钩設備一式		○
		下地	C											

図名内容
内部仕上表2

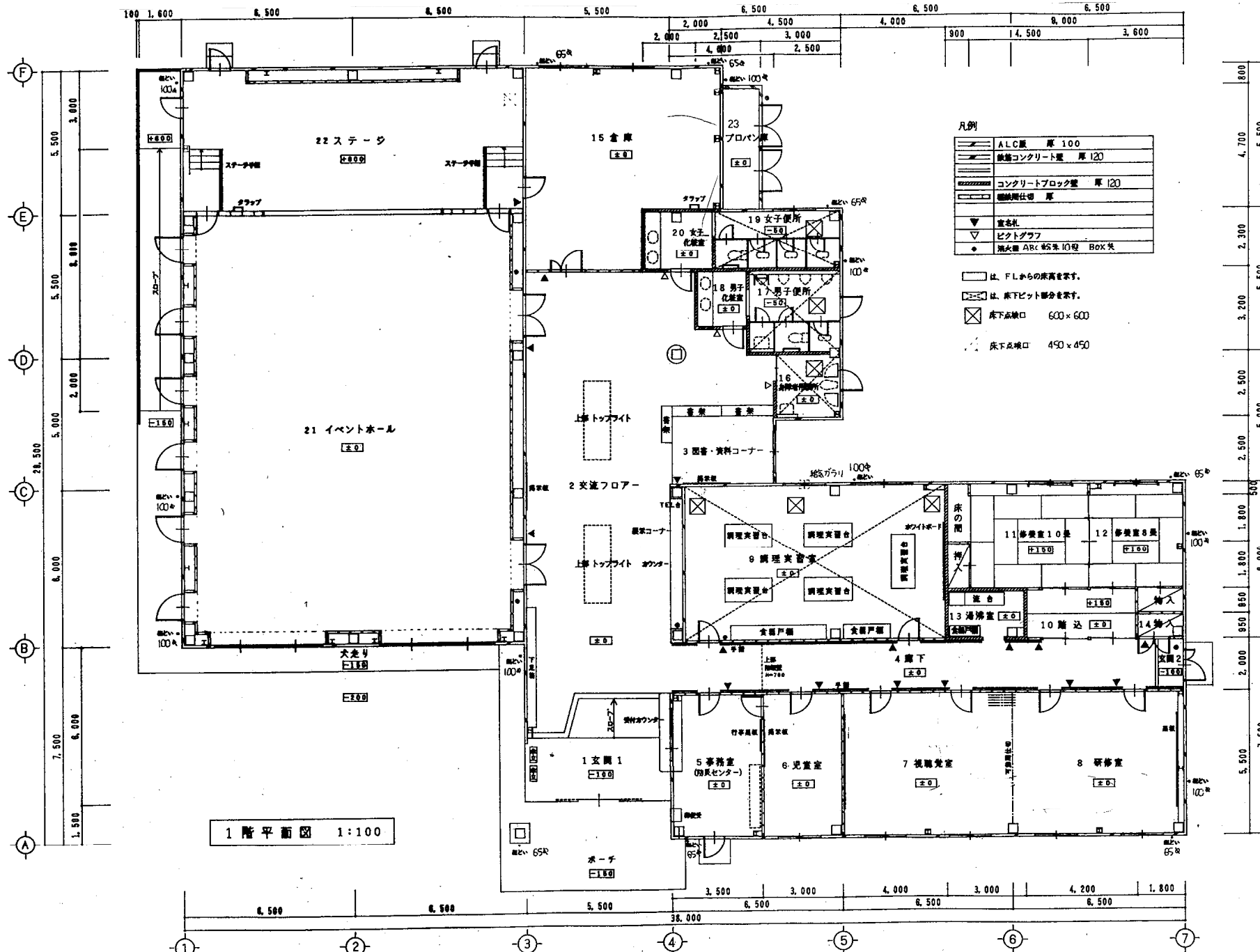


附近見取図 1:2500



図名内容
附近見取図
配設図

B-B' 断面図 1:300



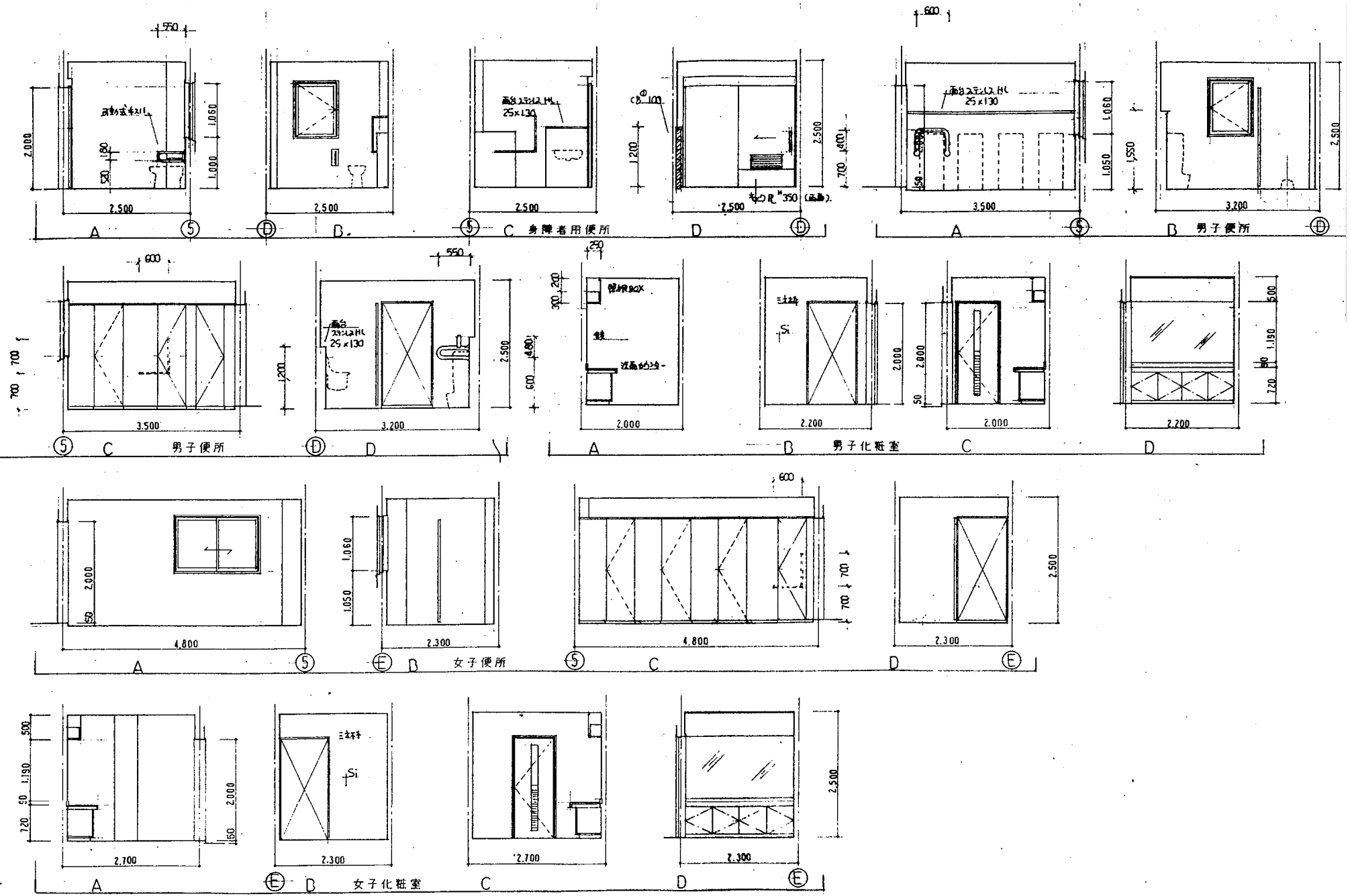
凡例

	ALC壁 厚 100
	鉄筋コンクリート壁 厚 120
	コンクリートブロック壁 厚 120
	建築用仕切 厚
	柱
	ビーム
	扉
	窓

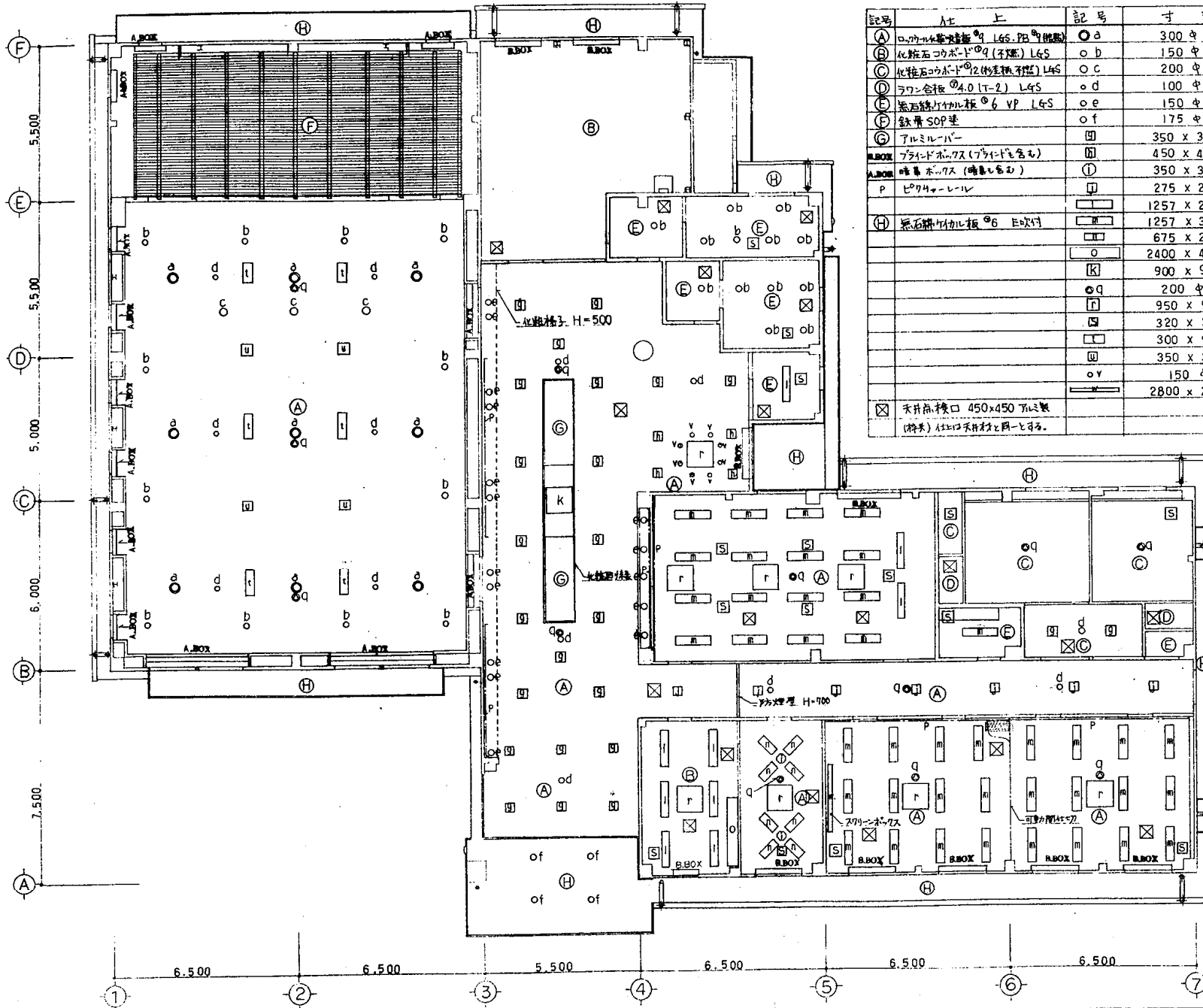
- は、FLからの床高を示す。
- は、床下ピット部分を示す。
- 床下点検口 600×600
- 床下点検口 450×450

1階平面図 1:100

図名内容
1階平面図

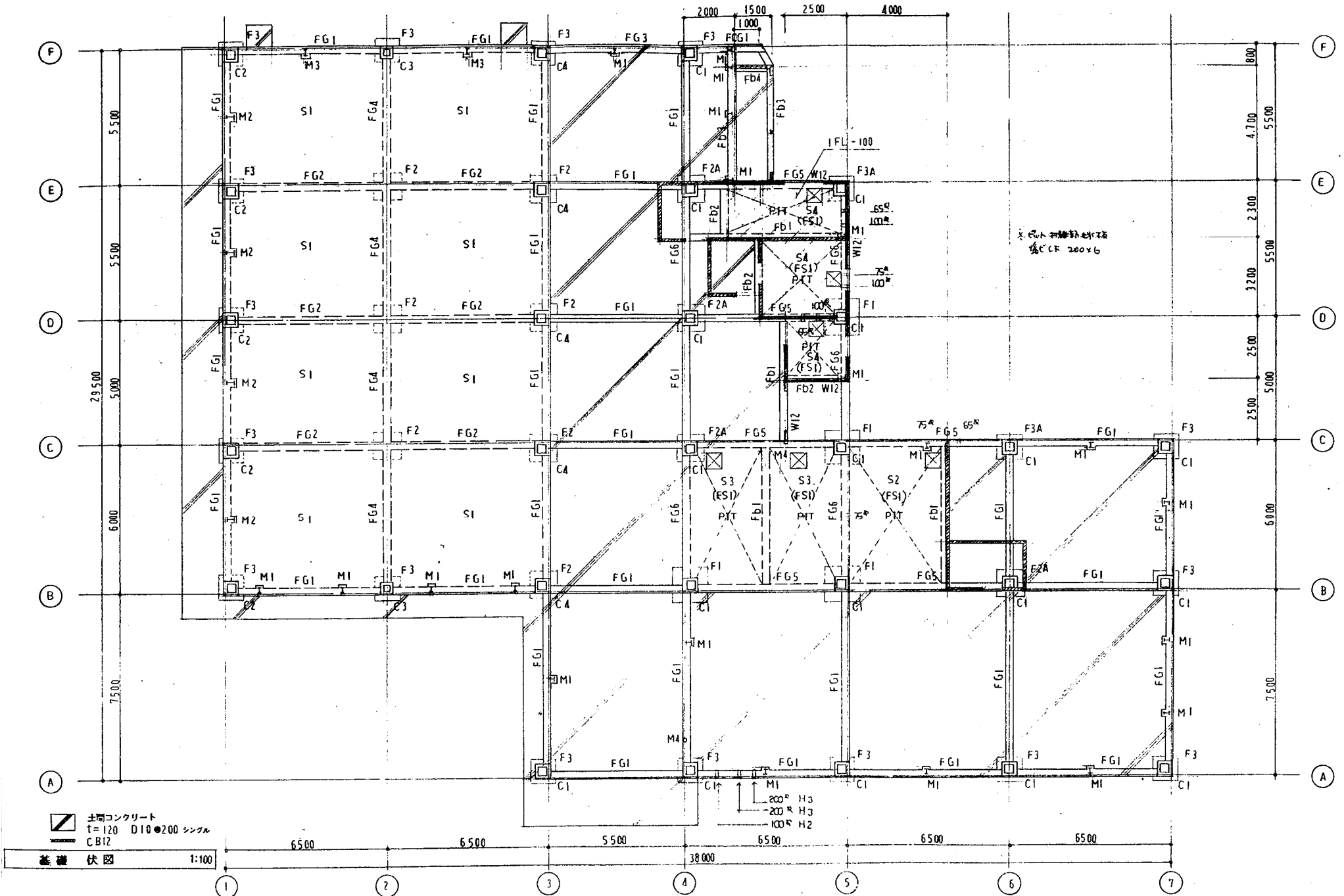


図名内容
展開図 5
身障者用便所 男子便所 男子化粧室
女子便所 女子化粧室



記号	仕 上	記号	寸 法	箇所	記号	寸 法	箇所
⊙A	ロウソク燭台型 9 L6S PB 9 (既設)	⊙d	300 巾	9			
⊙B	化粧石口ボード 9 (子機) L6S	○b	150 巾	25			
⊙C	化粧石口ボード 12 (子機) L6S	○c	200 巾	3			
⊙D	ラワン合板 4.0 (T-2) L4S	○d	100 巾	13			
⊙E	黒石綿灯付板 6 VP L6S	○e	150 巾	16			
⊙F	鉄骨 SOP 壁	○f	175 巾	4			
⊙G	アルミルーバー	⊞	350 x 350	24			
A BOX	フラインドボックス (フラインド付含む)	⊞	450 x 450	4			
A BOX	暗幕ボックス (暗幕付含む)	⊞	350 x 350	2			
P	ピロリャーレール	⊞	275 x 275	7			
		⊞	1257 x 250	9			
⊙H	黒石綿灯付板 6 E吹付	⊞	1257 x 300	41			
		⊞	675 x 260	8			
		⊞	2400 x 400	1			
		⊞	900 x 900	1			
		⊞	200 巾	12			
		⊞	950 x 950	8			
		⊞	320 x 320	15			
		⊞	300 x 900	6			
		⊞	350 x 350	4			
		○y	150 巾	8			
		⊞	2800 x 200	1			
⊞	天井高 450x450 既設 (将来) 仕上材と同一とする。						

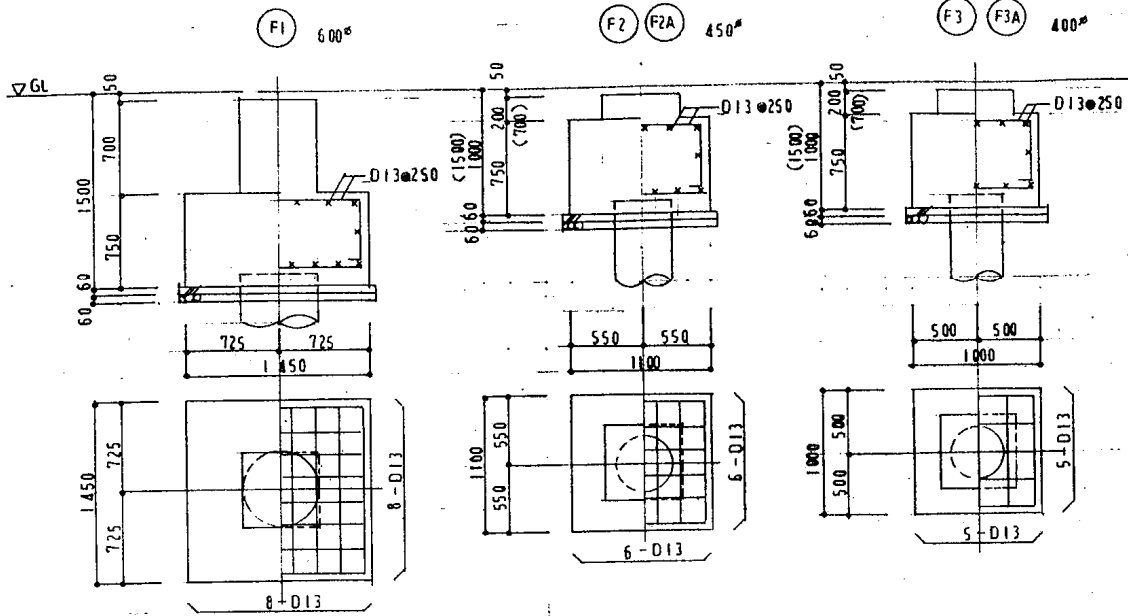
図名内容
天井伏図



図名内容
基礎伏図

基礎リスト 1:30

A柱は()内径法

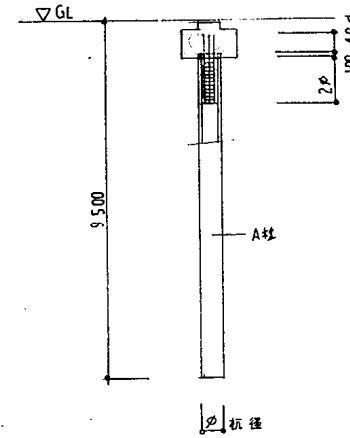


柱脚リスト 1:30

符号	C1 C2 C4	C3	M1	M2	M3
断面					
主筋	8-D22	8-D19	6-D19	6-D19	6-D19
フープ	D10φ100	D10φ100	D10φ100	D10φ100	D10φ100

杭リスト

セメントミルク工法



杭径	主筋	フープ
600φ	8-D13	D10φ100
450φ	8-D13	D10φ100
400φ	6-D13	D10φ100

床版リスト

符号	版厚	位置	短辺方向	長辺方向	備考
S1	200	上端筋	D13φ150	D13φ150	ダブル
		下端筋	D13φ150	D13φ150	
S2	150	上端筋	D13φ200	D10+D13φ250	ダブル
		下端筋	D13φ200	D10+D13φ250	
S3	150	上端筋	D10+D13φ200	D10+D13φ250	ダブル
		下端筋	D10+D13φ200	D10+D13φ250	
S4	150	上端筋	D10φ200	D10φ200	ダブル
		下端筋	D10φ200	D10φ200	
FS1	250	上端筋	D13φ200	D13φ200	ダブル
		下端筋	D13φ200	D13φ200	
		下端筋			

図名内容

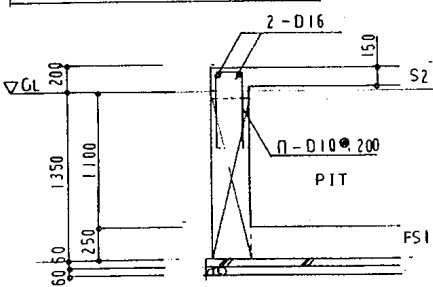
杭基礎床版リスト

地中梁 リスト 1:30

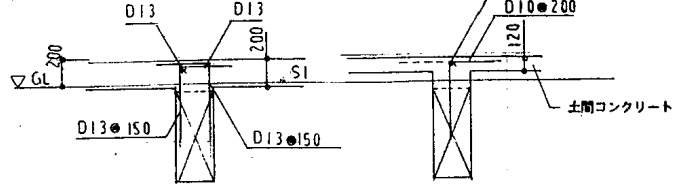
巾止×筋 D10●1000

符号	FG1		FG2		FG3		FG4		FG5		FG6		
	両端	中央	両端	中央	3端	中央	4端	両端	中央	両端	中央	両端	中央
位置													
断面													
上端筋	3-D22	2-D22	5-D22	3-D22	3-D22	2-D22	5-D22	4-D22	3-D22	5-D22	3-D22	3-D22	3-D22
下端筋	2-D22	3-D22	4-D22	4-D22	2-D22	3-D22	3-D22	3-D22	4-D22	3-D22	5-D22	3-D22	4-D22
スターラップ	□-D10●200		□-D10●200		□-D10●200		□-D10●200		□-D10●200		□-D10●200		
腹筋	2-D10		2-D10		2-D10		2-D10		2-D10		6-D13		
符号	Fb1		Fb2		Fb3		Fb4		FCG1				
位置	両端	中央	全断面	両端	中央	全断面			全断面				
断面													
上端筋	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22		6-D22				
下端筋	2-D22	4-D22	2-D22	2-D22	3-D22	2-D22	2-D22		3-D22				
スターラップ	□-D10●200		□-D10●200		□-D10●200		□-D10●200		□-D10●200				
腹筋	6-D13		6-D13		2-D10		2-D10		2-D10				

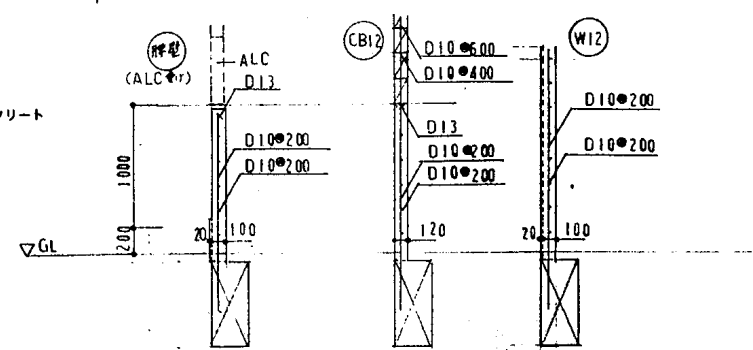
PIT 配筋図 1:30



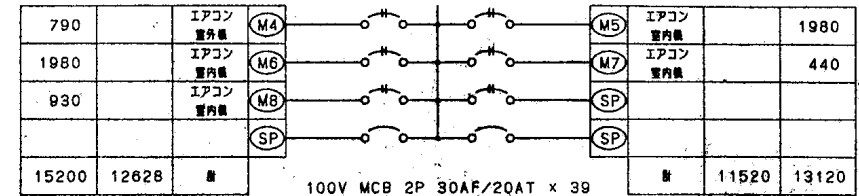
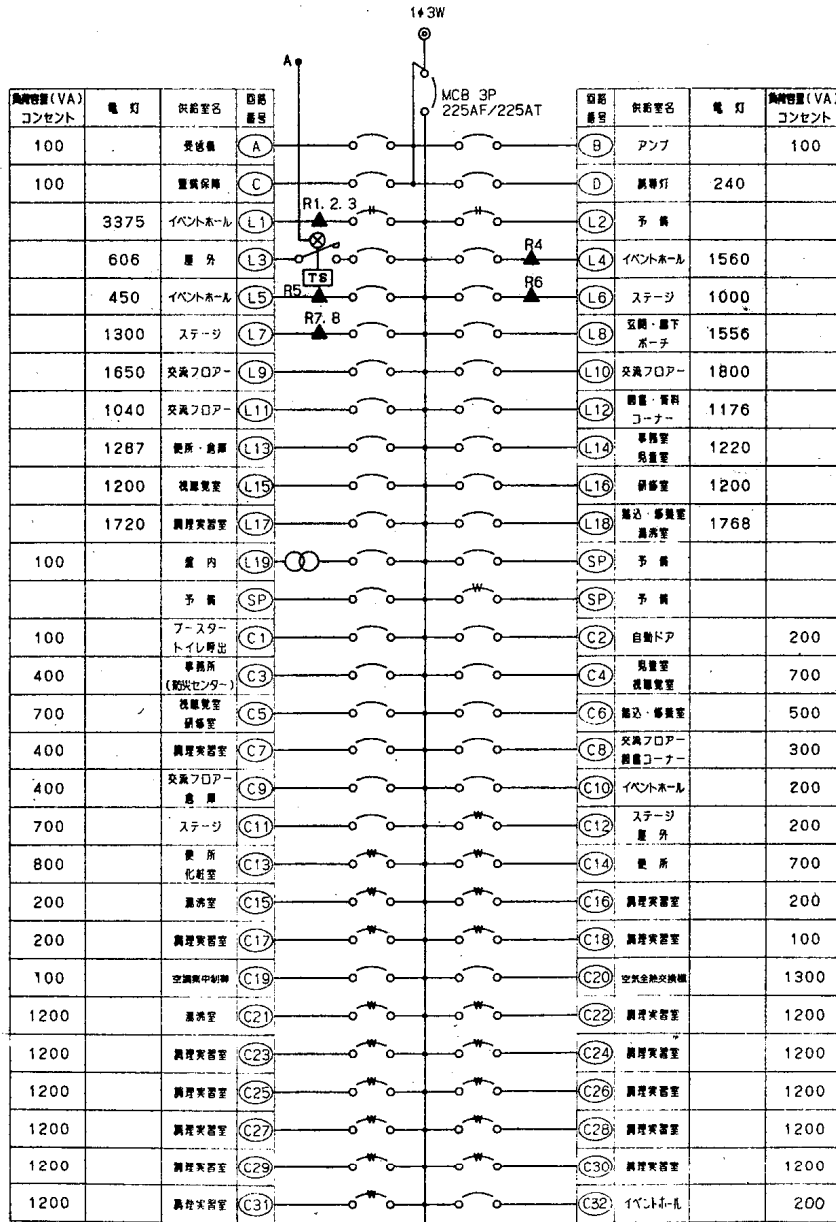
柱筋 配筋図 1:30



壁 リスト 1:30

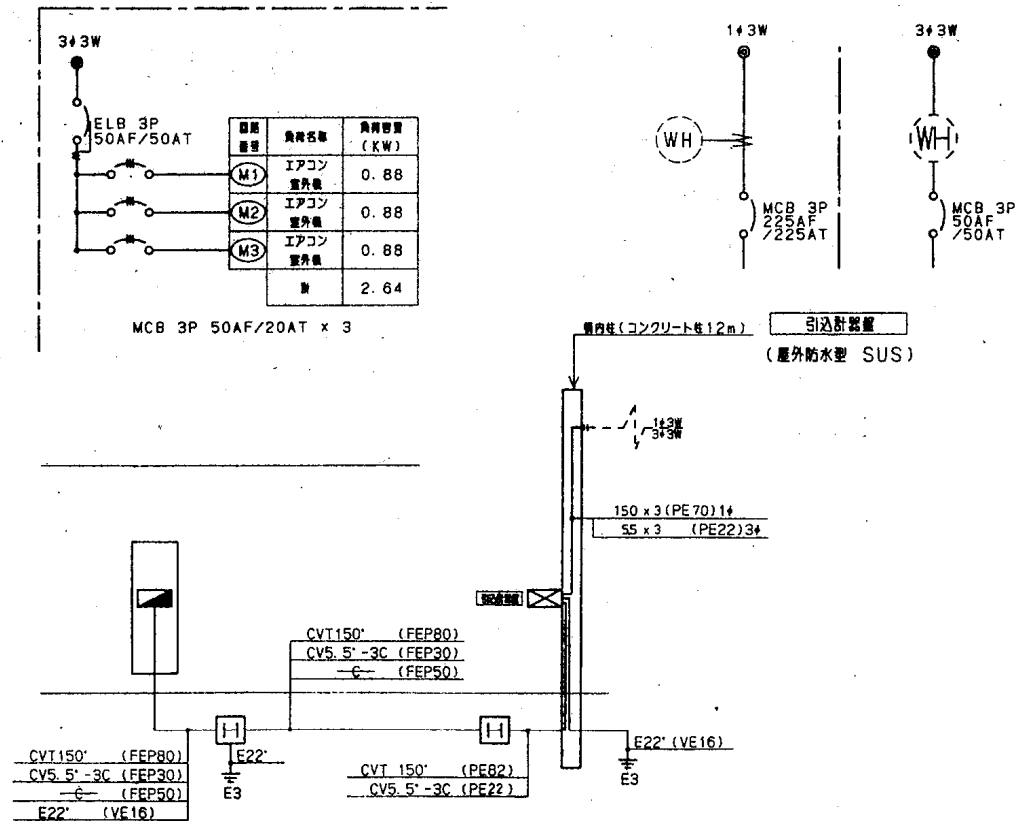


図名内容
地中梁 壁 リスト



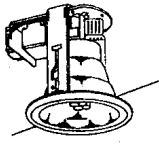
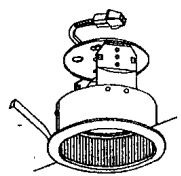
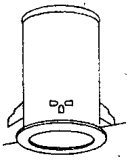
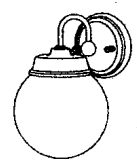
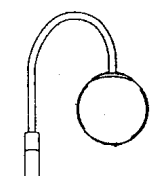




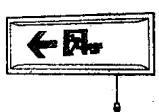
100V MCB 2P 30AF/20AT x 39
 200V MCB 2P 30AF/20AT x 8
 100V ELB 2P 30AF/20AT x 19
 リモコンランプ 100V/24V x 1
 リモコンランプ 100V 1P 20A x 5
 リモコンランプ 200V 2P 20A x 3
 24時間タイマー (事務用) x 1

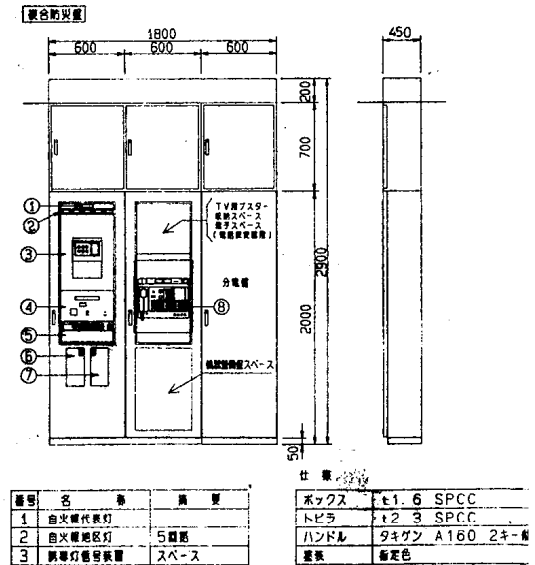
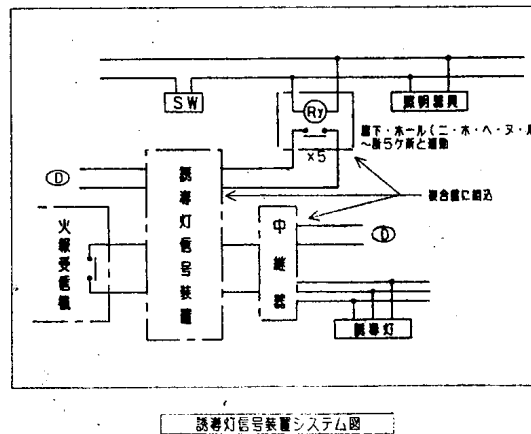
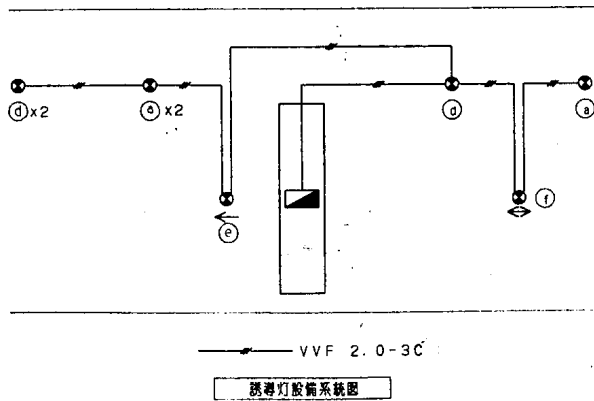
消費容量 (VA)	電 灯	供給室名	回路番号
15200	12628	計	計
			11520 13120



新設設備系統図

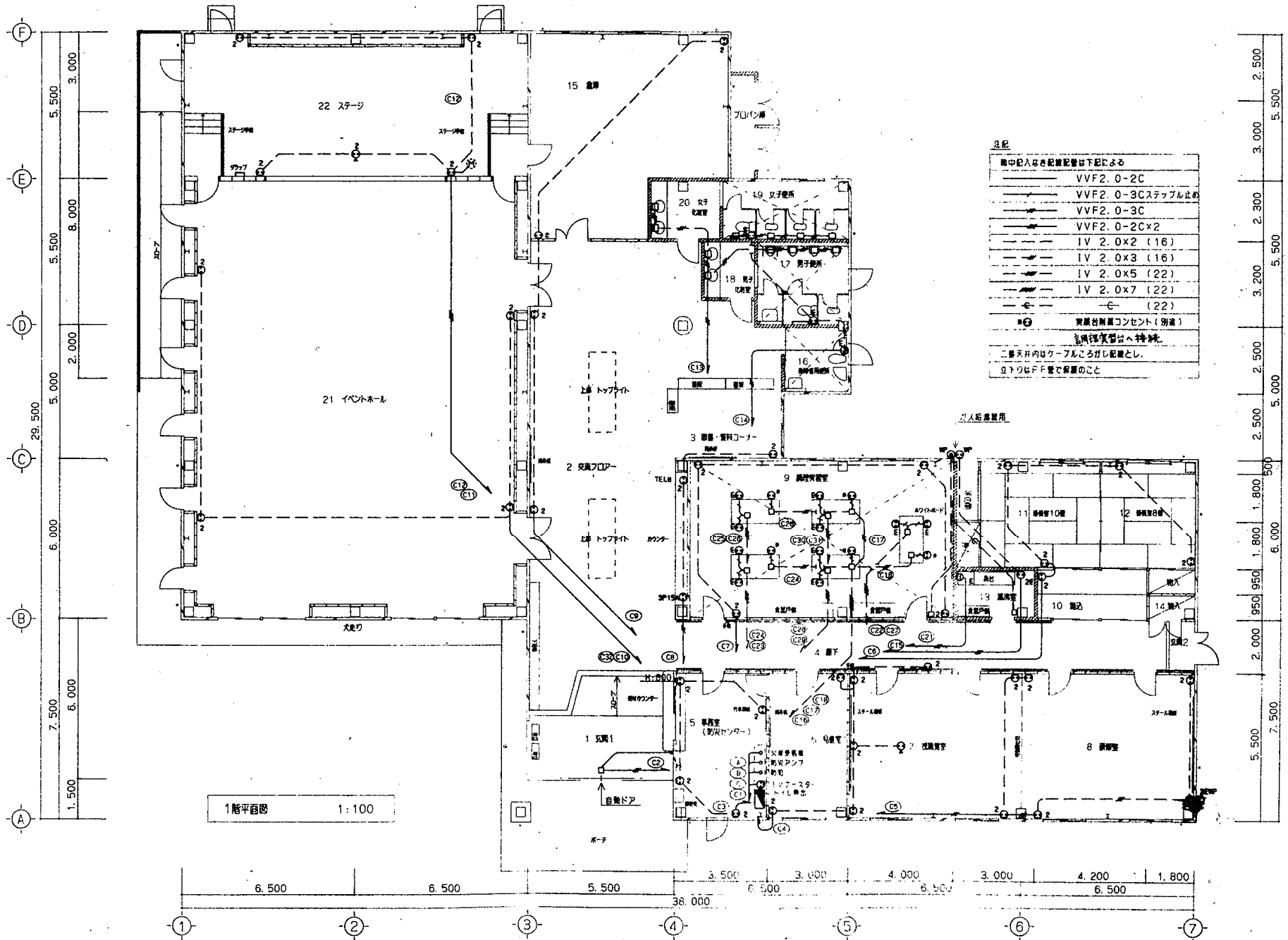
工事名
東西条交流センター(東西条公民館)(仮称)新築工事

				
FRS11-D27				
U FDL 27W x 1	V ミニハロゲン 65W x 1	W FDL 13W x 1 軒下用	X FDL 13W x 1 WP	Y HF 100W x 1 100V
				
SH1-FBF10-201	K1-IRS4-J10	K1-IRS4-J23		ST1-FBC10-101
a FL 20W x 1 電池内蔵	b 非常用ハロゲン13W 電池内蔵	c 非常用ハロゲン30W 電池内蔵	d FL40Wx1 電池内蔵	e FL10Wx1 電池内蔵 片矢印 f FL10Wx1 電池内蔵 両矢印

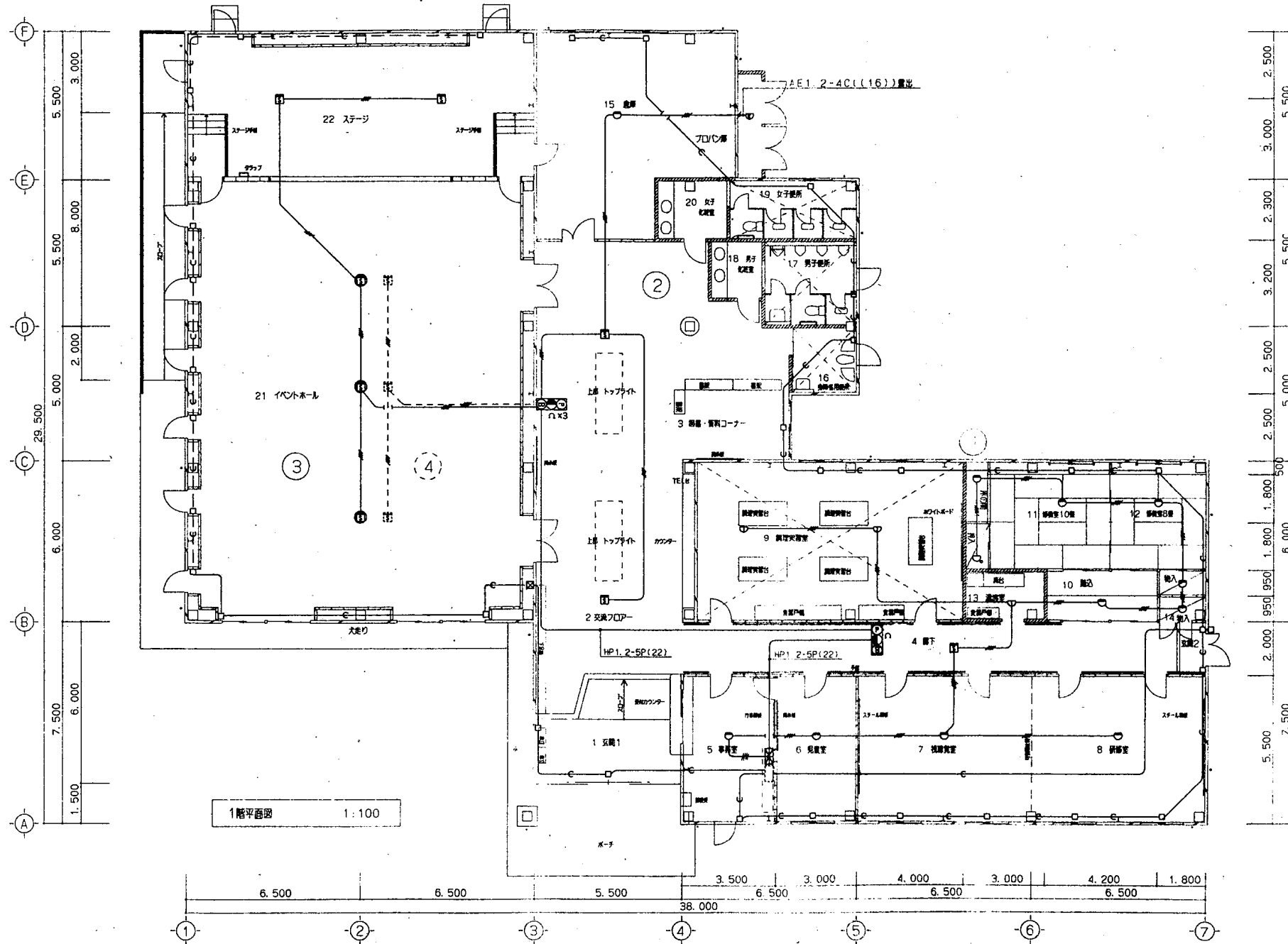


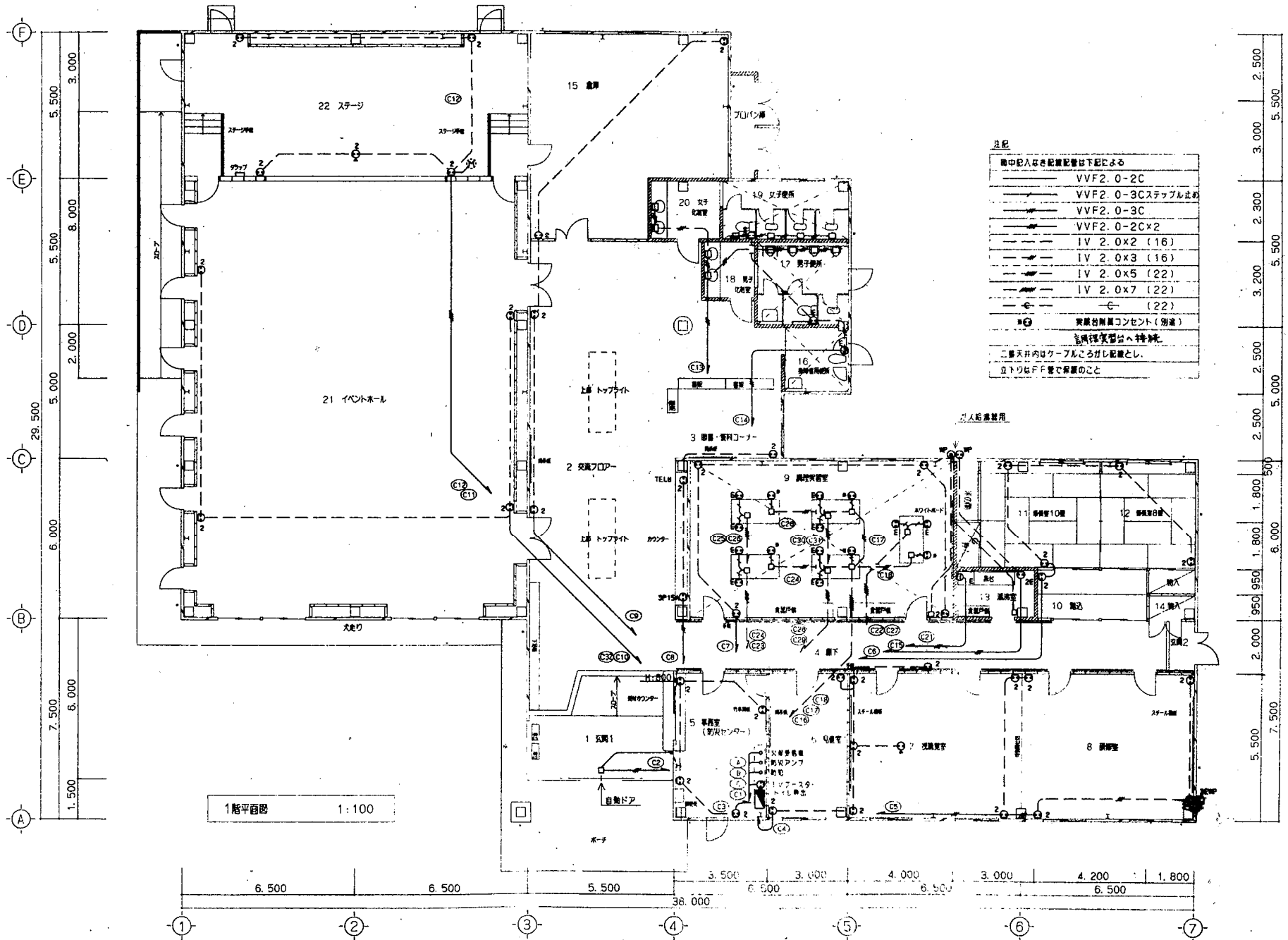
番号	名 称	備 考
1	自火検代表灯	
2	自火検地区灯	5箇所
3	誘導灯信号装置	スペース
4	トイレ等出警機	1箇所、スペース
5	自火検操作部	
6	自火検用電話機	
7	インターホン機	スペース
8	非常放送	スペース

図名内容
照明器具配置図(2)-誘導灯系統図

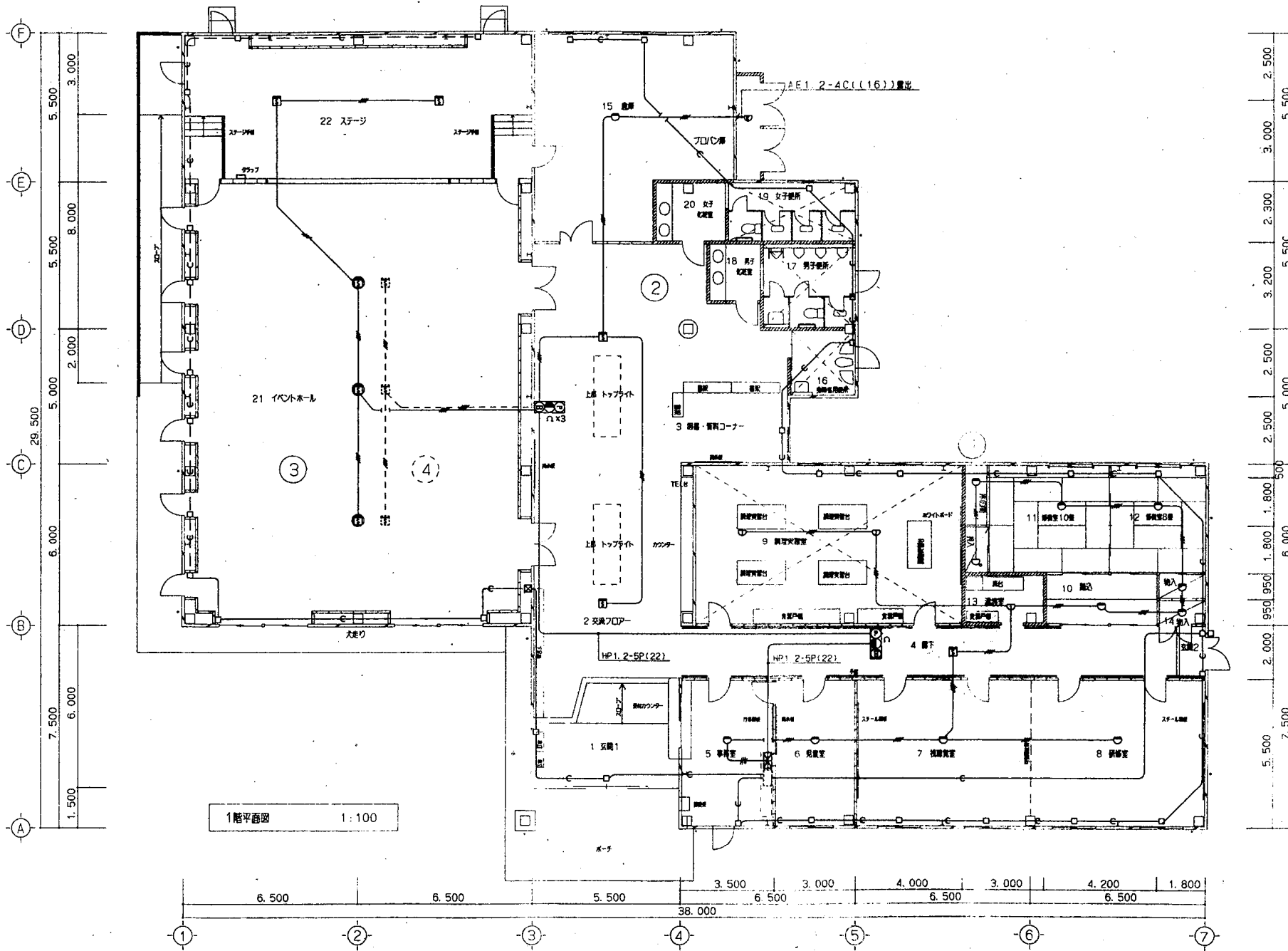


図名内容
コンセント設備平面図



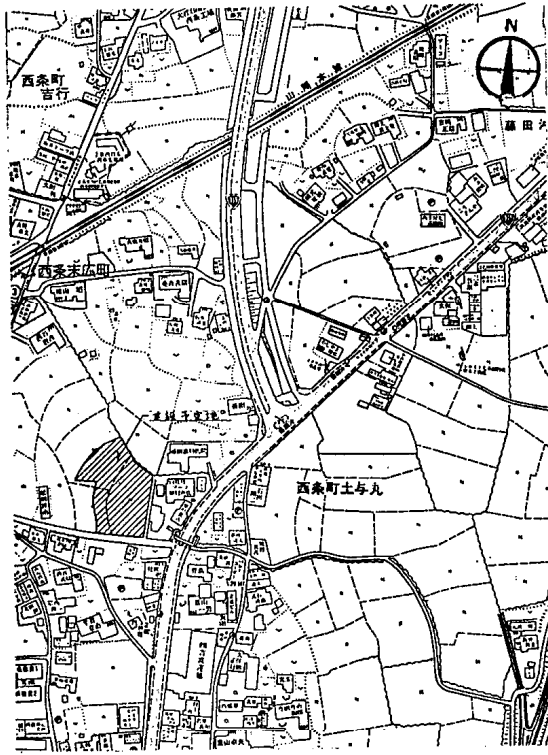


図名内容
コンセント設備平面図

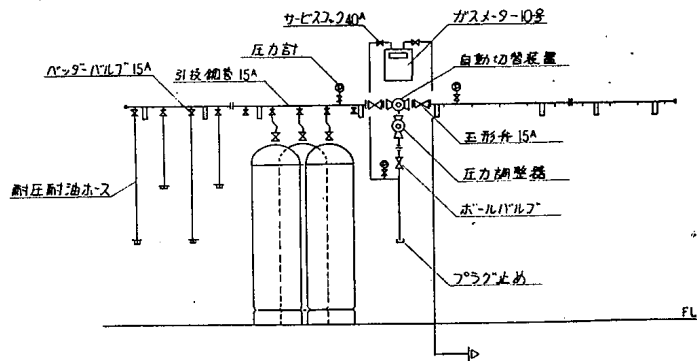


1階平面図 1:100

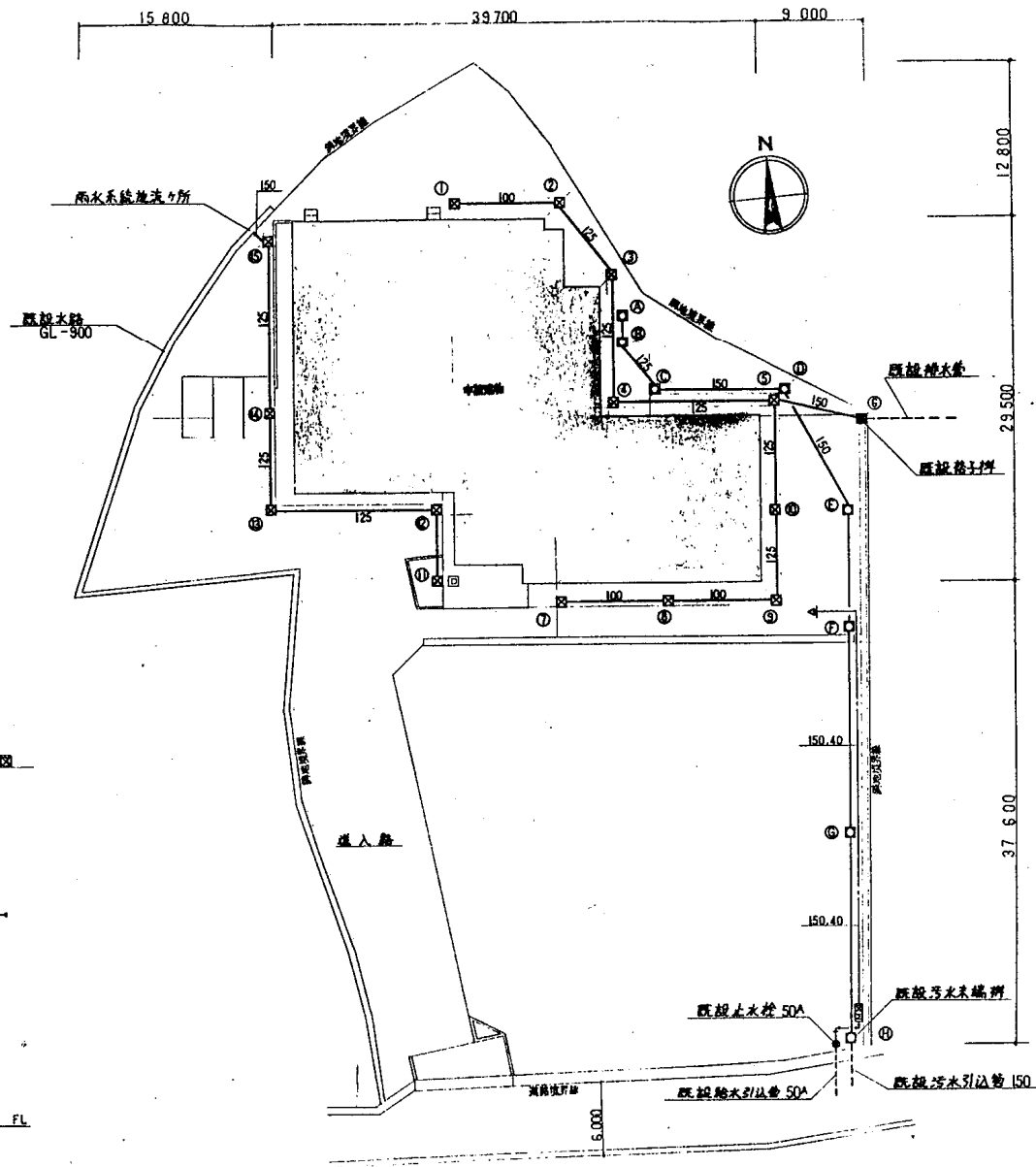
図名内容
自火報・防犯設備平面図



附近見取図

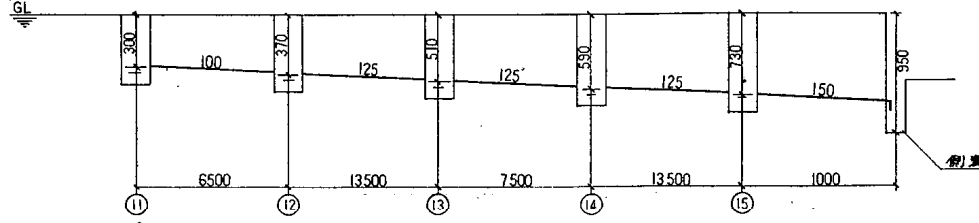
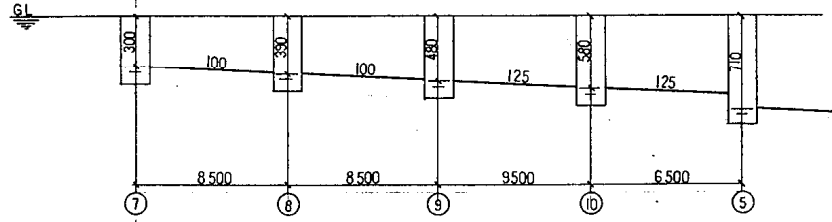
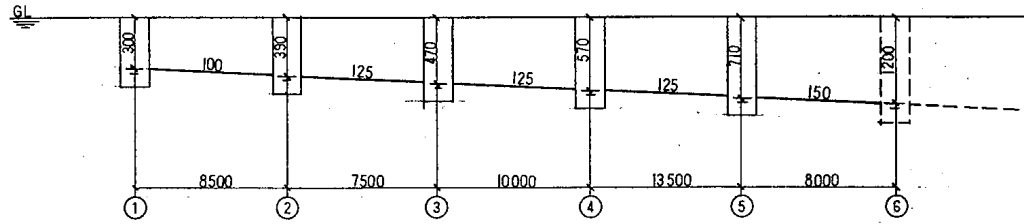
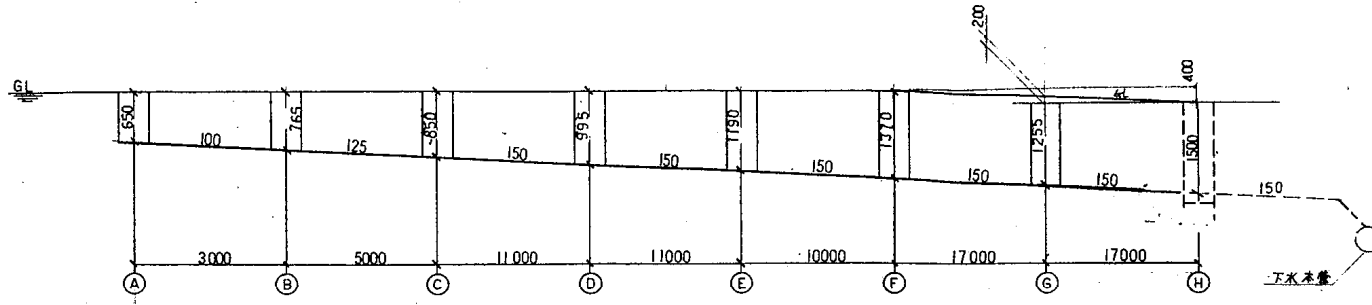


消防ポンプ廻り等類図



配置図 1/300

図名内容
衛生設備 配置図



寸法表

記号	名称	大きさ	深さ	備考
A	汚水井	600φ	650	MHB 600
B	"	"	765	"
C	"	"	850	"
D	"	"	995	"
E	"	600φ	1190	"
F	"	900φ	1370	"
G	"	"	1455	"
H	既設井	900φ	1500	内部インバート改修
1	雨水井	350	300	MHB 350 (土溜り 150mm 以上)
2	"	"	390	"
3	"	450	470	" 450
4	"	"	570	"
5	"	600	710	" 600
6	既設井	"	1200	"
7	雨水井	350	300	" 350
8	"	"	390	"
9	"	450	480	" 450
10	"	"	580	"
11	"	350	300	" 350
12	"	"	370	"
13	"	450	510	" 450
14	"	"	590	"
15	"	600	730	" 600

勾配図 勾配 1/100

注) 井の深さは管底と参考深とする。
注) インバート井の井内差は 20mm 以上とする。

図名内容
勾配図 寸法表

器具表

名称	仕様 (参考型番)	屋外	身障者 便所	男子 便所	女子 便所	湯沸室	調理 実習室	その他	数量
洋風大便器	C710, S710B, TC272N, TS116ARY, TS710ZSN, T53PR75, T53DSAY			1	1				2
和風大便器	C750V, S570B, TS750ZS32, TS670FZS, TS571D, T82C32, T56H5, TS116RAY			1	3				4
小便器	U307, TEL100L, T61BL13, T62-16, T94FWN			4					4
掃除用流し	SK22A, TK22, T37SN, T23AE20, T9R			1					1
洗面器	L525, TEL31A, TL30682N			2	2				4
石けん入れ	TS126BR			2	2				4
吉 紙	YES 100				4				4
身障者用大便器	C48AS, TS140VBR, TU141Q, T52A32R, TS40L, TC271N, T53WR75, T53DSAY		1						1
身障者用洗面器	L103D, T205Q, TL340CR, TL103B6, TL220DAY		1						1
紙 巻 器	TS116MDAY		1						1
傾 斜 蓋	LMS31		1						1
混 合 栓	TK230					1			1
散 水 栓	T28-13	2							2
ガス給湯器	屋外設置型30号 給湯専用 リモコン サプリコン リモコンコード T-4A, SC15A, FJ15AX3	1							1
グリストラップ	SUS製 3槽式 (ハイフ流入式) 60L 土留型	1							1
床上掃除口	CVAT 100		1	1	1				3
	CVAT 75			1					1
	CVAT 65		1	1	1				3
	CVAT 75						?		2
排糞ドレン	KSA-5A 50		1						1
ゲートバルブ	40 BOX 共	2							2
	25 BOX 共	1							1
	20 BOX 共	1							1
サービスコック	25 (GHP用)	4							4
自動切り替え式	自動切り替え式 9本立X2 ガスマイコンメーター メーターコック 転動防止チェーン	1							1
通気金物	65・トルコ通気管						1		1
	50		1						1
量水器	40A	1							1
同上ボックス		1							1
止水栓	緩速装置付ボール伸縮止水栓	1							1
逆止栓		1							1

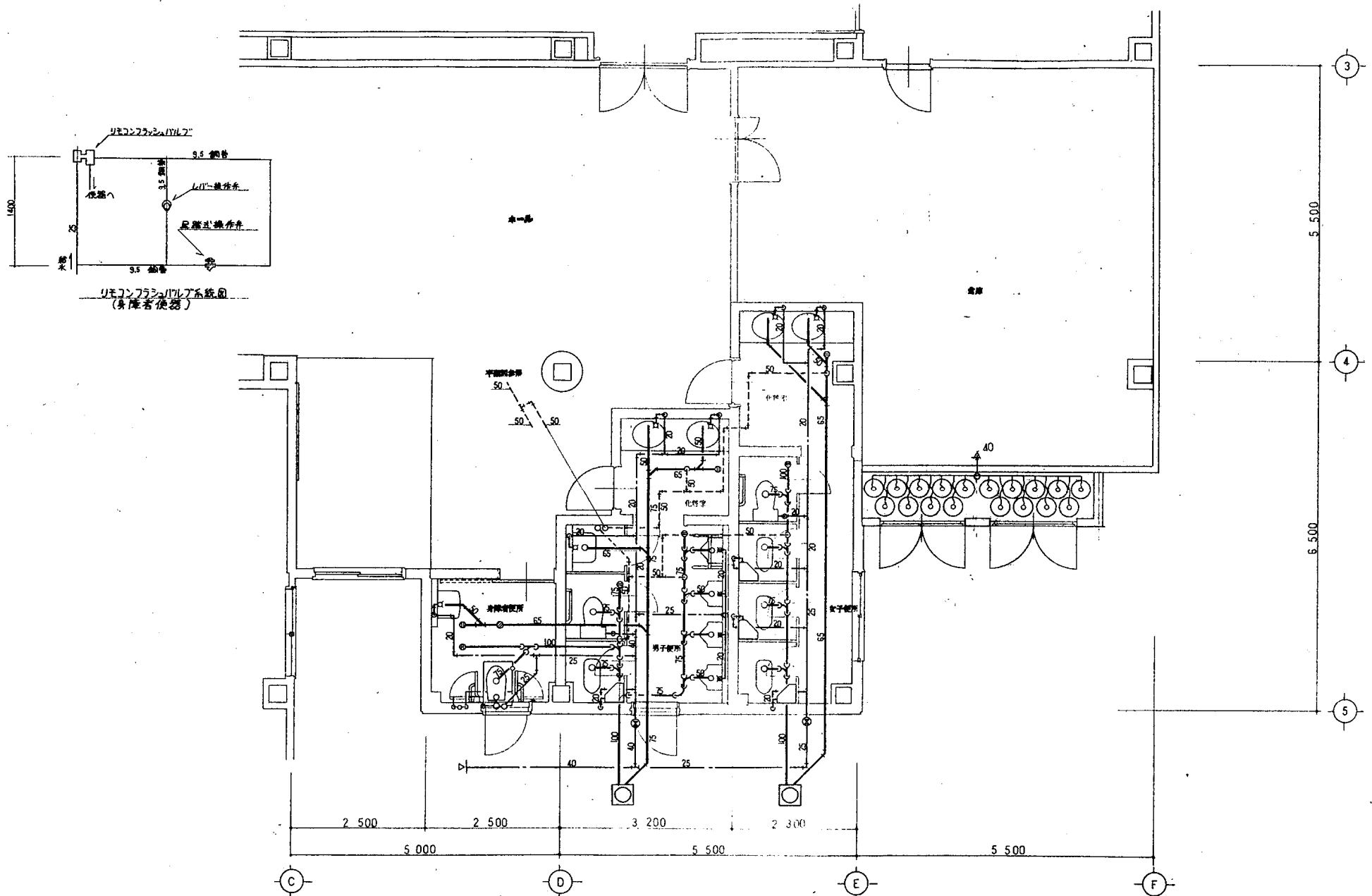
【注記】

- ※ 耐震補強は「建築設備設計・施工仕様」による。
- ※ 配管等の防火区画貫通は、告示3183号による。
- ※ レンジフード排気ダクト及び湯沸器排気管は
ロックワール50mm/mにて断熱処理とし、アルミガラスクロス
全周巻仕上げとする。
- ※ 空調用冷媒管の防火区画貫通処理は、断熱保溫材を巻き取った上
ロックワール充填とする。
- ※ 換気ダクトは不燃材料とする。
- ※ ガス配管は、告示1099号による。
- ※ 液化石油ガス(プロパンガス)を使用する場合 規格から
水平距離が4m以内で かつ 床面からの高さ30cm以内の
位置にガス漏れ警報器を設置する。
- ※ 台所の換気量は、下記以上とする。
(2K以上、2口ガスコック使用の場合)
 $V = 40 \times 0.00108 \times 9000 = 389 \text{ m}^3/\text{h}$
(1K、1口ガスコック使用の場合)
 $V = 40 \times 0.00108 \times 5000 = 216 \text{ m}^3/\text{h}$

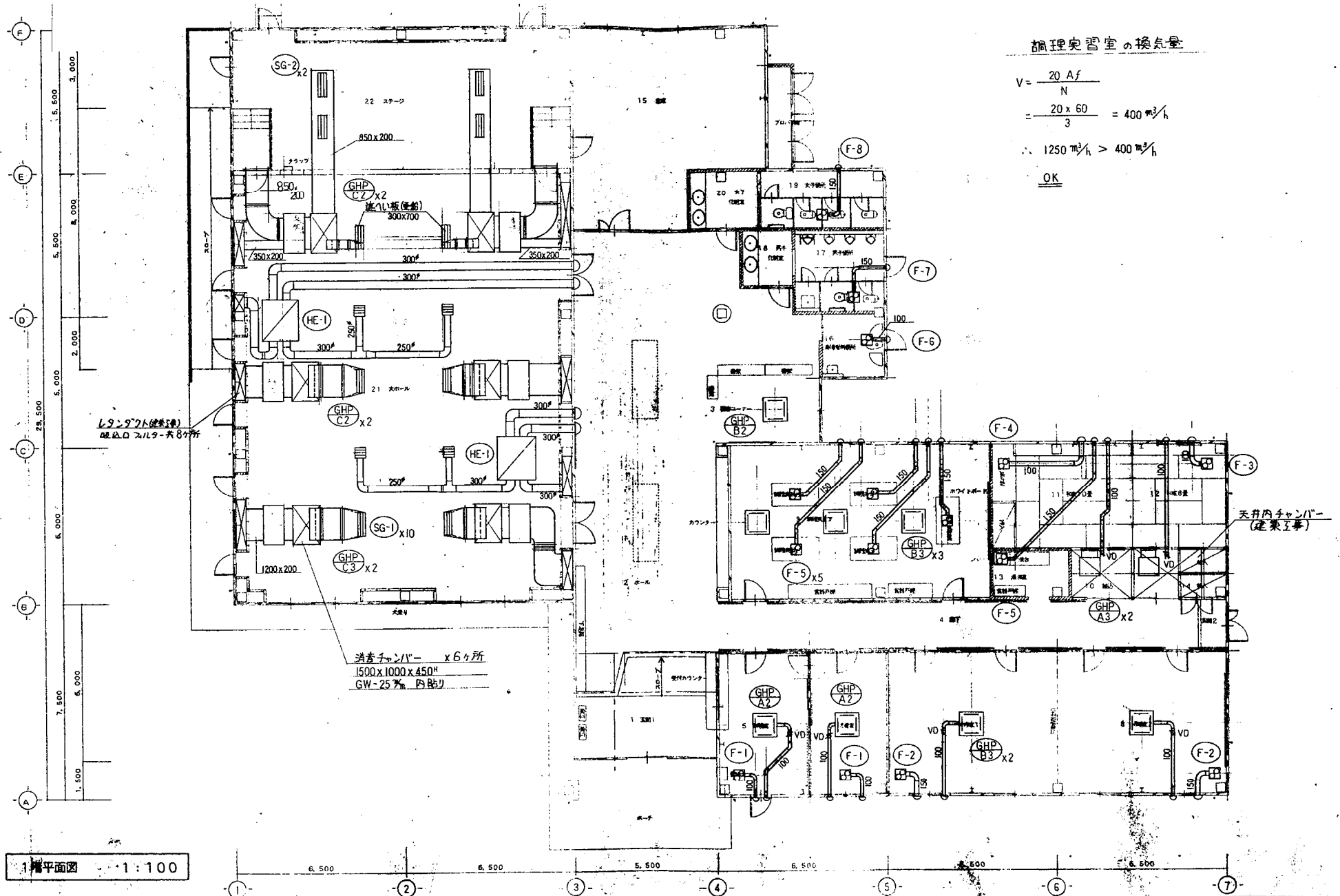
凡例

記号	管種	管径
— —	給水管	塩化ビニル管 SGP-VB (但し中建設はSGP-VDとする)
—X—	汚水管	硬質塩化ビニル管 VP
—S—	雑排水管	"
— —	通気管	"
— —	屋外排水管	"
— —	給湯管	保温付被フク銅管
—G—	ガス管	配管用炭素鋼管SGP(白) (但し中建設は外面被フク銅管LGP)
— —	換気ダクト	スパイラルダクト (鋼板製)
—R—	→ 雑排	銅管 (メカ-標準品)
—D—	ドレン管	汚水管に準ず

図名内容
電気設備 器具表 凡例



図名内容
衛生設備 便所廻り詳細図



調理実習室の換気量

$$V = \frac{20 Af}{N}$$

$$= \frac{20 \times 60}{3} = 400 \text{ m}^3/\text{h}$$

∴ 1250 m³/h > 400 m³/h

OK

L2-9776(建築工事)
配管・配線工事

浴室チャンバー x6ヶ所
1500x1000x450"
GW-25% 内貼

天井内チャンバー
(建築工事)

1階平面図 1:100

図名内容
空調設備 グラウト平面図